

日本語 あきこと友だち 6 改訂版
教師用指導書



日本語 あきこと友だち 6 改訂版 教師用指導書

作成者 ナリサラー・トンミー
ラサー・セウィクン
パリダー・チラウッティナン

コンサルト プラパー・セーントーンスック
早川直子

協力者 関山聡之
植田志穂

copyright



© 2017 The Japan Foundation, Bangkok

国際交流基金 バンコク日本文化センター
10th Fl. Serm-Mit Tower
159 Sukhumvit 21 Rd, Bangkok 10110
Tel. (662) 261-7500-4
Fax. (662) 261-7505
www.jfbkk.or.th

はじめに

『日本語あきこと友だち 改訂版』は、これまでの『日本語あきこと友だち』に学習者が自ら気づき、考える練習や、ペア・グループワーク活動を追加し、学習者同士が考えや感想などを伝え合う場も増やすように作られています。

本書はこの『日本語あきこと友だち 改訂版』のための教師用指導書です。

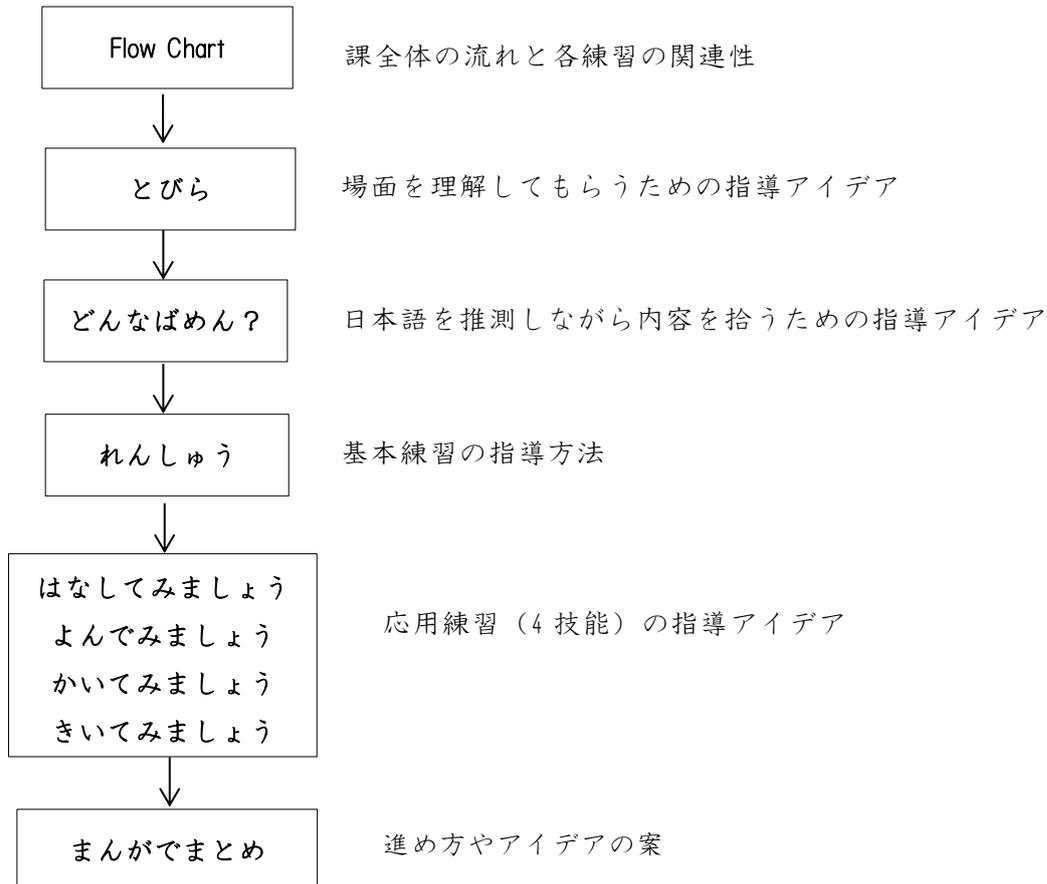
国際交流基金バンコク日本文化センターは、『日本語あきこと友だち 改訂版』を用いる教師が、より効果的な指導ができるよう、本指導書を作成しました。本書は『あきこと友だち 改訂版』を用いる教師のための手引きとして制作したのですが、それぞれの現場や生徒に合わせてアレンジし、使用していただけたら幸いです。

教師のサポート、各練習の進め方のほかに、聞く練習のスク립トや解答なども併記しております。本書が、お使いいただく先生方の役に立てれば幸いです。

国際交流基金バンコク日本文化センター

教師用指導書の構成

『日本語 あきこと友だち 改訂版』の教師用指導書は6冊に分かれており、それぞれは本冊と同様の内容と構成となっております。



なお、本書でぶんぼう、ことば、かんじ、ミニじょうほうについて掲載していないのは、下のようない理由によります。

1. 「練習しながら慣れる」ことが目的です。教科書を使いながら、文脈から意味を推測させますので、練習する前に、全ての語彙・文法を導入する必要はありません。練習中、ことばが分からないときに、「ことば」のページを参照するように指示するとよいでしょう。
2. 『日本語 あきこと友だち改訂版』は、文法のルールを考えさせる活動を通して、学習者が自ら文法のルールを発見し、その文法を使えるように作られています。「ぶんぼう」のページは練習後の学習者の理解を確かめたり、各自読ませたりするためのものという扱いです。

3. 「ミニじょうほう」では、前半は各課の項目に関連した日本の情報を提供し、後半は日本とタイを照らし合わせて、相違点を考える活動があります。タイとの相違点を考えることにより、タイの文化をよりふりかえることができます。学習者をグループに分けて、ミニ情報を読んだり、グループで話し合ったりして、その後、他のグループと意見交換するように進めてください。教師は学習者が教科書の指示通りに進めることをサポートしてください。教師はミニじょうほうを説明するより、ファシリテーターとして、テーマに興味を持たせるよう準備し、テーマについて学習者から自由な意見を聞き出し、時には生徒同士に質問をさせながら、その意見に込められた意味を掘り下げていってください。

各課の内容

◇ 目標	あきこ Can-do に沿った各練習の目標
◇ 内容	各基本練習の文型・文構造
◇ 新出語彙	各練習に初めて出てきた語彙
◇ 新出漢字	各課の新出漢字で、それぞれの練習に初めて出てきた漢字
◇ 進め方	目標達成のための進め方
◇ Point !	教師への注意点やアドバイス
◇ ことば・表現・ぶんぽうに関する情報	教師のための関連知識
◇ スクリプト	聞く練習の会話スクリプト
◇ 解答	解答と答えの例

本書で使われる省略語

T	教師
S	学習者
Q	質問文
A	解答文

なお、本書は教師用の参考資料であるため、本冊と同様の助詞の後ろのスペースはありません。
ご理解のほどお願い申し上げます。

目次

教師用指導書の構成	4
日本語 あきこと友だち6 改訂版 シラバス.....	8
だい26か たいへんな一日 วันแห่งความวุ่นวาย	
Flow Chart	9
とびら.....	10
どんなばめん?	11
れんしゅう.....	14
はなしてみましょ.....	26
よんでみましょ.....	28
きいてみましょ.....	29
かいてみましょ.....	32
まんがでまとめ	33
だい27か 祭り เทศกาล	
Flow Chart	34
とびら.....	35
どんなばめん?	36
れんしゅう.....	40
はなしてみましょ.....	56
よんでみましょ.....	58
かいてみましょ.....	59
きいてみましょ.....	60
まんがでまとめ	62
だい28か 子どもの時の思い出 ความทรงจำในวัยเด็ก	
Flow Chart	63
とびら.....	64
どんなばめん?	65
れんしゅう.....	68

はなしてみましよう.....	83
よんでみましよう.....	85
かいてみましよう.....	87
きいてみましよう.....	88
まんがでまとめ.....	91

だい 29 か 送別会 งานเลี้ยงอำลา

Flow Chart.....	92
とびら.....	93
どんなばめん？.....	94
れんしゅう.....	97
はなしてみましよう.....	109
よんでみましよう.....	112
かいてみましよう.....	115
きいてみましよう.....	116
まんがでまとめ.....	118

日本語 あきこと友だち 6 改訂版 シラバス

か	あきこ Can-do	ぶんぼう	かんじ	ミニじょうほう
26 たいへんな 一日 วันแห่งความวุ่นวาย	<ol style="list-style-type: none"> 嫌な気持ちになったことや困ったことについて説明したりすることができる。 自分の失敗したことを謝ったり、申し訳ない気持ちを伝えることができる。 他の人が困っていたら、アドバイスしたりすることができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 動詞の受身形1 ～のに V ばよかった/V なければよかった 原因や理由を表す て/で Adj すぎる/V ます すぎる V しまう V ましょうか 	全、部、犬、苦、太、重、軽、引、台	災害
27 祭り เทศกาล	<ol style="list-style-type: none"> 伝統的な行事、文化、習慣、古くからの言い伝えなど客観的な情報について、短く簡単な文を使って事例を列举し、説明できる。 	<ol style="list-style-type: none"> 動詞の受身形2 (Vdic/V1 た)時、V2 だろう/でしょう (材料) で N しか V ない 	屋、鳥、低、首、代、晴、駅、草	日本の祭り
28 子どもの時の おもいで 思い出 ความทรงจำในวัย เด็ก	<ol style="list-style-type: none"> 両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる 	<ol style="list-style-type: none"> 使役動詞 	野、菜、困、立、林、牛、村	お風呂 ^{ふる}
29 そうべつかい 送別会 งานเลี้ยงอำลา	<ol style="list-style-type: none"> 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。 お別れ会や送迎会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 敬語 尊敬語の動詞 接頭語お～/ご～ 「V てください」の敬語表現 V くださって、ありがとうございました。 	申、皆、様、最、礼	卒業式



- あきこ Can-do : 1. 困ったことや大変だったことについて説明することができる。
 2. 自分がミスをしたとき、謝ったり、反省したりすることができる。
 3. 他の人がミスを起こしたときや大変なことにあったとき、アドバイスをしたり手伝ってあげたりすることができる。

Flow Chart

とびら
 「自分の困ったこと」の場面／文脈を自分と関連づけて想像し、課の目標を理解する。

どんなばめん？
 「自分の困ったこと」の場面／文脈を理解し、そこで使われる表現に気づく。

基本練習：コミュニケーション活動を支える言語形式や語彙を体系的に学習する。

れんしゅう1
 自分の困ったことや大変だったことについて話す。
 Vれる／Vられる

れんしゅう2
 期待通りにいかなかったことを言う。
 ～のに、～

れんしゅう3
 「～ば、よかった」を使って、後悔したことを言う。
 ～ばよかった

れんしゅう4
 友達のをなくしたときに、謝る。
 Vてしまった

れんしゅう5
 友達が大変なことにあったとき、アドバイスをして、手伝ってあげる。
 Vましょうか

応用練習：「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれが使える。

はなしてみましよう
 大変なことと友達のをなくしたので、謝るという場面についてロールプレイをする。

よんでみましよう
 物語を読む。

きいてみましよう
 困っていることについての会話を聞く。

かいてみましよう
 大変だったこと、困ったことを書く。

まとめ：習ったことをまんがでふりかえる。

まんがでまとめ

ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：困ったことや大変だったことについて話す場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. 生徒を3-4人のグループにする。
2. トピックを確認させる。
3. イラストに注目させ、どこの場面か、誰がいるか、何が起きているか、確認させる。
4. スリーラットさんの話を読ませ、二人が話していることの意味を推測させる。
5. ランダムに1-2グループの代表を指名し、4.で推測したことについて質問する。
6. 次のような質問をして、ブレンストーミングさせる。
 - ・ 最近困ったことや大変だったことがありましたか。
 - ・ 時間を戻すことができたなら、どんなことをしてその困ったことや大変だったことを防ぐと思いますか。
 - ・ 困っている友達がいたらどうしますか。
7. グループの代表に6.で話したことを発表させる。
8. あきこ Can-do を確認させる。
 - 1) 困ったことや大変だったことについて説明することができる。
 - 2) 自分がミスをしたとき、謝ったり、反省したりすることができる。
 - 3) 他の人がミスを起こしたときや大変なことにあったとき、アドバイスをしたり手伝ってあげたりすることができる。

Point!

- ✓ タイ語では、自分の困ったことを話すとき、よく受身形を使います。たとえば、「母に叱られた(โดนแม่ดุ)」、「誤解された(ถูกเข้าใจผิด)」などです。しかし、いつも受身形を使う必要はありません。たとえば、「わたしは転んだ(ฉันหกล้ม)」、「宿題が多い(การบ้านเยอะ)」、「勉強についていけない(เรียนตามไม่ทัน)」などと言う場合もあります。生徒に、自由に自分の困ったことや大変だったことを話させるといいでしょう。

どんなばめん？

目標：困ったことや大変なことに関する会話で、どんな表現と言葉が使われるか、気づく。

どんなばめん？

คู่ที่เรียนกำลังคุยกับคู่ที่เรียนเรื่องที่มีคนเจอเหตุการณ์

1. พิจารณารูปเรื่องเกี่ยวกับคู่ที่เรียน แล้วเลือกสิ่งที่เกิดขึ้นจาก a-e แล้วเขียนลงในตารางข้อ 2

2. พิจารณาว่าคู่ที่เรียนพูดว่า "รูปแบบนี้...กัซึหรือ" หรือ "รูปแบบนี้...กัซึหรือ" โดยเลือกจาก A-E แล้วเขียนลงในตาราง

ที่	1)	2)	3)	4)
1				
2				

進め方

1. 場面を確認させる。
「スリーラットさんはあきさんに自分の困ったことについて話しています。」
2. ①の指示文を確認させる。
「スリーラットさんはどんなことにあつたか、a-e から選んで、表に書き入れてください。」
3. スリーラットさんはどんな大変なことにあつたか、a-eのイラストを確認させる。
4. CDを聞かせ、a-eから答えを選んで、表に書き入れさせる。
5. 友達と答え合わせをさせる。
6. 全体で答え合わせをするため、もう一度順に聞かせる。
7. ②の指示文を確認させる。
「スリーラットはどんなことをすればよかったか、しなければよかったか、内容に合っているものをア-オから選んで表に書き入れてください。」
8. ア-オのイラストを確認させ、①のa-eに関して、どう言っているか推測させる。
9. CDを聞かせ、ア-オを表に書き入れさせる。
10. 友達と答えが同じかどうか答え合わせをさせる。
11. 教師が順番に答えを確認する。

Point!

- ✓ ここは導入の段階なので、生徒に文型・表現について気づかせるため、ここで語彙や表現について教える必要はありません。
- ✓ この段階では、CDの内容を全て理解させなくてもかまいません。
- ✓ この段階では、生徒が全体の意味や全ての文型を理解する必要はありません。
- ✓ 答え合わせをするときに、文法を詳しく説明する必要はありません。

スクリプト

- れい) スリーラット : はあ。(ため息^{いき})
あきこ : どうしたんですか。
スリーラット : 昨日^{きのう}、父^{おこ}に怒られたんです。
あきこ : お父^{おこ}さんに怒られたんですか。
スリーラット : ええ。友だちと遊^{あそ}んでいて、帰る時間^{おそ}が遅^{おそ}くなってしまったから…。早く帰ればよかったです
あきこ : そうですか。
- 1) スリーラット : あきこさん、ごめんなさい。
あきこ : どうしたんですか。
スリーラット : 昨日^{きのう}、あきこさんにもらったクッキーを、弟にぜんぶ食べられてしまったんです。
あきこ : 弟さんにぜんぶ食べられてしまったんですか。
スリーラット : ええ。台所^{だいどころ}のテーブルの上に置^おいていたから…。
テーブルの上に置かなければよかったです。
あきこ : 気にしないでください。大丈夫ですよ。また作りますね。
スリーラット : ありがとうございます。
- 2) スリーラット : いたたた…。
あきこ : スリーラットさん、どうしたんですか。
スリーラット : さっき、足をふまれたんです。売店^{ばいてん}へ行^いったんですが、人が多くて。
あきこ : 足をふまれたんですか？お昼は人が多いですからね。
スリーラット : そうですね。朝、買いに行けばよかったです。
あきこ : 朝、買いに行けば、人が少ないから、いいかもしれませんね。
- 3) スリーラット : <しゅん (くしゃみ)
あきこ : 大丈夫ですか。
スリーラット : 昨日^{きのう}、家に帰っている時、雨にふられてしまったんです。
あきこ : 雨にふられたんですか。傘^{かさ}は持^もっていませんでしたか。
スリーラット : ええ、傘^{かさ}を忘^われてしまったんです。傘^{かさ}を持^もっていればよかったです。
あきこ : かげ、はやくよくなるといいですね。お大事^{だいじ}に。

- 4) スリーラット : ああ。こわかった。
 あきこ : スリーラットさん、どうしたんですか。
 スリーラット : さっき、犬においかけられたんです。
 あきこ : えっ、犬においかけられたんですか。
 スリーラット : ええ。あの道を通らなければよかったです。
 あきこ : あの道は犬が多いですね。でも、けががなくてよかったです。

解答

	れい	1)	2)	3)	4)
①	a	b	e	c	d
②	ア	エ	オ	ウ	イ

れんしゅう

れんしゅう1

目標: 困ったことや大変だったことについて聞く/話す。

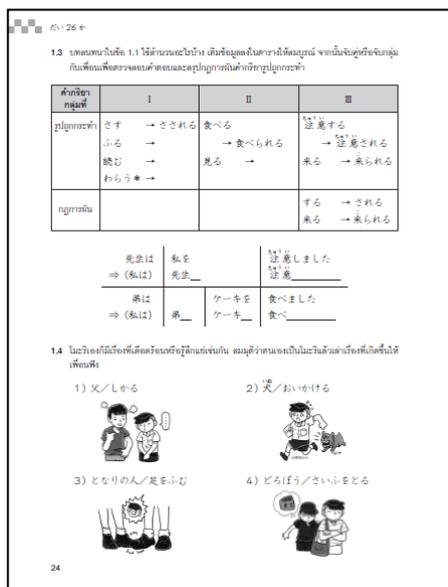
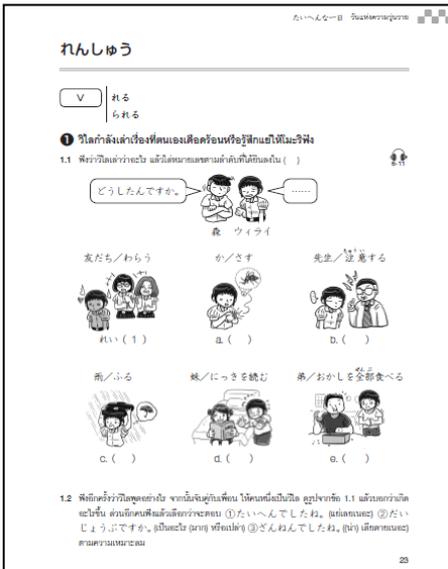
内容: れる/られる

新出語彙: おいかける、か、さす、さんねん、しかる、だいじょうぶですか、^{ちゅうい}注意する、どろぼう、につき、ふむ、わらう

新出漢字: 全、部

進め方

- れんしゅう1.1の指示文を確認させる。
「ウライさんはどんな話をしているかCDを聞いて、順番に番号を()に書き入れてください。」
- イラストと単語を確認させる。
- CDを聞かせ、聞いた順番の通りに番号を書き入れさせる。そして、答えが同じかどうか友達と答え合わせをさせる。
- もう一回CDを順番に聞かせ、答え合わせをする。また、ウライさんは何を話しているか注目させる。受身形の変換ルールはまだ教えず、リピートさせる。
- れんしゅう1.2の指示文を確認させる。
「ウライさんの話をもう一回聞いてください。そして、友達とペアを組んで、ウライさん役になる人を決めてください。ウライさん役の人は1.1のイラストを見て、何が合ったか相手に話してください。聞く人はそれを聞いて、①「たいへんでしたね」か②「だいじょうぶですか」か③「さんねんでしたね」の中から内容にあった返事を選んでください。」
- 生徒をペアにし、交代でウライさん役になって会話させる。
- れんしゅう1.3の指示文を確認させる。
「1.1の会話でどんな動詞が使われたか、以下の表に動詞を書いてください。それから、友達とペア、もしくはグループになって答えをチェックして受身形の変換ルールを整理してください。」
- 受身形の変換ルールを考えさせる。そして、表にある動詞を変換させ、変換ルールをまとめさせる。2グループの動詞の例は「食べる」しかないの、生徒がわからない場合、「まちがえる→まちがえられる」など2グループの動詞を加えたら、変換ルールを考えやすくなるだろう。
- 生徒をグループにし、友達と答え合わせをさせる。それから、ランダムに生徒を指名し、変換ルールを発表させる。
- れんしゅう1.4の指示文を確認させる。
「森さんにも大変なことがありました。森さんになったつもりで大変だったことを話してください。」
- 生徒をペアにし、交代で森さん役になって会話させる。



12. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。

Point!

- ✓ れんしゅう 1.1 と 1.2 の目標は自分の困ったことについて話す場面で、どんな表現を使うか想像することと、たくさん聞いて、自分で変換ルールを見つけることです。そのため、このれんしゅうをする前に変換ルールを教える**必要はありません**。
- ✓ れんしゅう 1.3 は受身形の変換ルールを考えるれんしゅうです。
- ✓ れんしゅう 1.4 は 1.3 で変換ルールを学んだあと、自分で変換してみるれんしゅうです。

解答

1.1

れい (1) a (6) b (4)
c (2) d (5) e (3)

1.2

スクリプト

- 1) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : 友だちに笑わらわれたんです。
森 : 友だちに笑わらわれたんですか。大変でしたね…。
- 2) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : 雨にふられたんです。
森 : 雨にふられたんですか。大丈夫ですか？
- 3) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : 弟におかしを全部食べられたんです。
森 : 弟さんにお菓子を全部食べられたんですか。ごんねんでしたね…。
- 4) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : 先生に注意されたんです。
森 : 先生に注意されたんですか。大変でしたね…。
- 5) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : 妹に日記を読まれたんです。
森 : 妹さんに日記を読まれたんですか。大変でしたね…。
- 6) 森 : どうしたんですか。
ウイライ : かに刺さされたんです。
森 : かに刺さされたんですか。大丈夫ですか？

1.3

動詞グループ	I	II	III
受身形	さす → さされる ふる → ふられる 読む → 読まれる わらう* → わらわれる	食べる → 食べられる 見る → 見られる	注意 <small>ちゅうい</small> する → 注意 <small>ちゅうい</small> される 来る → 来 <small>こ</small> られる
ルール	ら → /a/ +れる *例外 う → わ +れる	る + られる	する → される くる → こられる

1.4

- 1) 父にしかられました。
- 2) 犬においかけられました。
- 3) となりの人に足をふまれました。
- 4) どろぼうにさいふをとられました。

れんしゅう2

目標:「のに」を使って文をつなげる。

内容:～のに

新出語彙:—

新出漢字:—

進め方

1. 指示文を確認させる。
「1)－3)の文とa－dそして、4)－6)とe－gの文を見て、正しい組み合わせになるように、()にa－gを書き入れてください。それから、「のに」を使って文をつなげてください。」
2. イラストを確認させ、「友だちがおこっています。」と「メールを送ったのに、へんじが来ません。」という文を読ませる。それから、「友達が怒っている」場面を意識させ、「メールを送ったのに、へんじが来ません。」とはどういう意味か推測させる。
3. 文の意味と「のに」の接続形式を考えさせる。それから、友達と答え合わせをさせる。教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。
4. 文を組み合わせ、文を変換させる。それから、友達と同じ答えになったかどうか確認させる。
5. 教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。そして、クラス全体で答え合わせをする。

たいへんな一日 วันอาทิตย์ที่ ๒๕

V Plain Form のに、 S

Adj い

Adj な

N な

๕. เปรียบเทียบคำเป็นประโยคที่สอดคล้อง

๒1. จับคู่ประโยค 1)–3) กับประโยค a–d, ประโยค 4)–6) กับประโยค e–g. เขียนลงใน ()

ให้คำอธิบายว่าประโยคคู่ใดที่สอดคล้องกัน

友だちがおこっています……

いい メールを送りました。 (a)

⇒メールを送ったのに、へんじが来ません。

1) しゅくだいをてつしました。 ()

2) 充電です。 ()

3) いつもいっしょに家へ帰ります。 ()

a. へんじが来ません。

b. 「ありがとう」と言いませんでした。

c. 友だちは一人で帰りました。

d. いっしょにサッカーをしません。

たい 26

はあ……。いやだなあ。

4) このスマホは高かったです。 ()

5) がんばってれんしゅうしました。 ()

6) あしたは日曜日です。 ()

a. ビアノが上手にひけません。

f. じゅくに符かなければなりません。

b. すぐこわれてしまいました。

๒๒. จับคู่ประโยคที่สอดคล้องกัน

1) しゅくだいをしたのに _____

2) ねつがあるのに _____

Point!

- ✓ この課は「たいへんな一日」がピックなので、期待通りにいかなかったことを表す文が多いです。
- ✓ gにある「～てしまう」については、れんしゅう4で詳しく説明するため、このれんしゅうで詳細に説明する必要はありません。

解答

2.1

- れい メールを送りました。 (d.)
⇒メールを送ったのに、へんじが来ません。
- 1) しゅくだいをてつだいました。 (b.)
⇒しゅくだいをてつだったのに、「ありがとう」と言いませんでした。
- 2) 元気です。 (d.)
⇒元気なのに、いっしょにサッカーをしません。
- 3) いつもいっしょに家へ帰ります。 (c.)
⇒いつもいっしょに家へ帰るのに、友だちは一人で帰りました。
- 4) このスマホは高かったです。 (g.)
⇒このスマホは高かったのに、すぐこわれてしまいました。
- 5) がんばってれんしゅうしました。 (e.)
⇒がんばってれんしゅうしたのに、ピアノが上手にひけません。
- 6) あしたは日曜日です。 (f.)
⇒あしたは日曜日なのに、じゅくに行かなければなりません。

解答例

2.2

- 1) しゅくだいをしたのに、(うちにわすれました)。
- 2) ねつがあるのに、(学校にかなければなりません)。

れんしゅう3

目標:「～ば、よかった」を使って、後悔したことを言う。

内容:～ばよかった

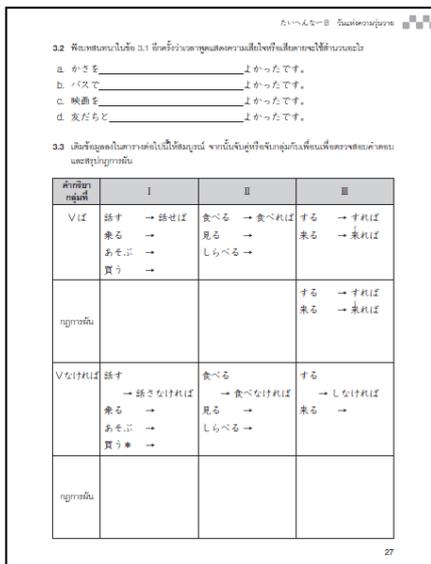
新出語彙: ^{くる} 苦しい、～すぎる

新出漢字: ^{くる} 苦

進め方



- 3.1の指示文を確認させる。
「以下の会話はどんなことをすればよかったと後悔しているか、聞きましょ
う。」
- 1)–4)のイラストを確認させ、このようなことがあったら、どう話しか考えさ
せる。
- a–dのイラストを確認させる。
- トラック13–16を聞かせる。それから、a–dを()に書き入れさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。
- 教師が会話を順番に確認させる。
- 3.2の指示文を確認させる。



- 「もう一回3.1の会話を聞いて、後悔または残念に思うとき、どんな言い
方をするか聞いて書きましょ。」
- CDを聞かせ、答えを書かせる。それから、友達と答え合わせをさせる。
- クラス全体で確認するため、教師がランダムに生徒をあてて、答えさせ
る。
- 3.3の指示文を確認させる。
- 「以下の表に動詞とその活用形(～ば)を書き入れてください。それから、
友達とペアもしくはグループになって、答えをチェックして、動詞の変換のル
ールを整理してください。」
- 「～ば」の活用を考えさせる。それから、表にある動詞を活用させ、動詞
の変換のルールを整理させる。
- グループにし、答え合わせをさせる。それから、教師がランダムに生徒を
あてて、動詞の変換のルールを発表させる。
- 3.4の指示文を確認させる。
「Bさんになって、後悔や残念な気持ちを表す『～ばよかった』と『～なけ
ればよかった』を使って話ましょ。」
- 1)–5)の場面を読ませ、どう話しか考えさせる。
- 教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。



スクリプト

- 1) ウィライ : どうしたんですか。
森 : 雨がふってきたんです。かさを持っていたらよかったです。
- 2) ウィライ : どうしたんですか。
森 : 雨がふってきたんです。バスで帰ればよかったです。
- 3) 森 : どうしたんですか。
ウィライ : ゆうべおそく帰って父におこられたんです。映画を見に行かなければよかったです。
- 4) 森 : どうしたんですか。
ウィライ : ゆうべおそく帰って父におこられたんです。友だちと食事に行かなければよかったです。

解答

3.1

- 1) (a) 2) (c)
3) (b) 4) (d)

3.2

- a. かさを持っていたらよかったです。
b. バスで帰ればよかったです。
c. 映画を見に行かなければよかったです。
d. 友だちと食事に行かなければよかったです。

3.3

動詞グループ	I	II	III
Vば	話す → 話せば 乗る → 乗れば あそぶ → あそべば 買う → 買えば	食べる → 食べれば 見る → 見れば しらべる → しらべれば	する → すれば くる → 来れば
ルール	う→え+ば	う→え+ば (る→れば)	う→え+ば
Vなければ	話す → 話さなければ 乗る → 乗らなければ あそぶ → あそばなければ * 買う → 買わなければ	食べる → 食べなければ 見る → 見なければ しらべる → しらべなければ	する → しなければ 来る → 来なければ
ルール	～ない →～ない + ければ	～ない →～ない + ければ	～ない →～ない + ければ

3.4

解答例

- 1) おなかがすいたんです。朝ご飯を食べればよかったです。
- 2) バレーボールの試合にまけたんです。もっとれんしゅうすればよかったです。
- 3) じゅぎょうにおくれて先生にちゅうい注意されたんです。早くうちを出ればよかったです。
- 4) 食べすぎてくる苦しいんです。たくさん食べなければよかったです。
- 5) テストのけっかが悪かったです。もっと勉強すればよかったです。

れんしゅう4

目標：友達のを壊したり、なくしたりしたときに、謝る／気持ちに合った返事をする。

内容：Vてしまった

新出語彙：きず、気にしないでください、(きずを)つける、よごす、わる

新出漢字：—

進め方

1. 指示文を確認させる。
「友達とペアを組んで、AとBになってください。AはBのものを壊したり、なくしたりしてしまったので、謝ります。Bは気持ちに合った返事のことばを選んでください。」
2. Aは何について謝るか、れいのイラストを確認させる。そして、トラック17を聞かせる。友達に謝られたが、たいしたことではないと思う場合、どんな表現を使うか確認させる。また、それが大切なもので、驚いたというような場合、どんな表現を使うか確認させる。
3. 友達のを壊したり、なくしたりしたときにどう謝るか、1)－5)のイラストを確認させる。
4. 生徒をペアにし、交代で謝る。そして、友達の謝罪に対して気持ちに合った返事する。
5. ランダムに生徒を指名し、発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。

Vて しまった

1. 友達とペアを組んで、AとBになってください。AはBのものを壊したり、なくしたりしてしまったので、謝ります。Bは気持ちに合った返事のことばを選んでください。

れい

A: Bさん。すみません。借りた本をなくしてしまいました……。
B: いいですよ。気にしないでください。

B: えっ、ほんとうですか。

1) 借りた本をよごす
2) 借りたCDにきずをつける
3) 借りたざっしをなくす
4) スマホをこわす
5) めがねをわる

解答

- 1) Bさん。すみません。借りた本をよごしてしまったんですが…。
- 2) Bさん。すみません。借りたCDにきずをつけてしまったんですが…。
- 3) Bさん。すみません。借りたざっしをなくしてしまったんですが…。
- 4) Bさん。すみません。借りたスマホををこわしてしまったんですが…。
- 5) Bさん。すみません。借りためがねをわってしまったんですが…。

れんしゅう5

目標：失敗したこと、困ったことを言う。そして、友達にアドバイスをしたり、手伝ってあげたりする。

内容：Vて しまった / V ましょうか

新出語彙：おとす、てん、(てんを)とる

新出漢字：—

① 誘い
A: じゃ、いっしょに
さげましょう。
B: ありがとう
ございます。
おねがいます。

② 手伝う/助ける
A: お金を貸しま
しょうか。
B: ありがとう
ございます。
おねがいます。

③ アドバイス
A: 先生に言った方が
いいですよ。
B: はい、そうします。

1) 友だちに借りたCDをこわす
2) さいふをとられる
3) 傘に新しい服をよこされる
4) がんばって勉強したのに、試験で悪いとる
5) 迷っているのに、一か月で五キロ減る
6) 7minutes

進め方

1. 指示文を確認させる。
「友達とペアを組んで、AとBになってください。Bは顔色が悪いです。AはBにどうしたのか聞いて、Bは自分の困ったことをAに言ってください。Aはそれを聞いて、①-③の返事のことばを選んで言ってください。(内容によっては、①-③どれを使ってもいいという場合もあります)」
2. れいのイラストを確認させ、Bは何に困っているか推測させる。それから、トラック18-20を聞かせ、Aは「①誘い、②手伝う/助ける、③アドバイス」のうちどんな表現を使うか確認させる。
3. Bは何が困っているか、1)-5)の文の意味を確認させる。6)では自分で困っていることを考える。
4. 生徒をペアにし、交代でAとBになって、会話させる。
5. ランダムに生徒をあてて、発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。

解答例

- 1) A: ~さん。どうしたんですか。
B: 友だちに借りたCDをこわしてしまったんです。
A: ③アドバイス
早くその友だちに言った方がいいですよ。
その友だちに「すみません」と言った方がいいですよ。
B: はい、そうします。
- 2) A: ~さん。どうしたんですか。
B: さいふをとられてしまったんです。
A: ②手伝う/助ける
少し/100(パーツぐらい)貸しましょうか。
③アドバイス
先生に言った方がいいですよ。
先生に借りた方がいいですよ。
こんどから気をつけた方がいいですよ。
B: ②ありがとうございます。おねがいます。/③はい、そうします。

3) A: ~さん。どうしたんですか。

B: 弟に新しい服をよごされてしまったんです。

A: ③アドバイス

お母さんにそうだんした方がいいですよ。

クリーニング屋に持って行った方がいいですよ。

B: はい、そうです。

4) A: ~さん。どうしたんですか。

B: がんばって勉強したのに、試験で悪いんをとってしまったんです。

A: ①誘い

いっしょに勉強しましょう。

つぎの試験はいっしょにがんばりましょう。

②手伝う／助ける

じゃ、できなかったところをいっしょに考えましょうか。

じゃ、わからないところを教えましょうか。

③アドバイス

わからないところを先生に聞いた方がいいですよ。

B: ①②ありがとうございます。おねがいします。／③そうです。

5) A: ~さん。どうしたんですか。

B: 運動しているのに、一か月で五キロ太^{ぶと}ってしまったんです。

A: ①誘い

いっしょにダイエットをしましょう。

②手伝う／助ける

ダイエットの本を貸しましょうか。

③アドバイス

あまい物を食べない方がいいですよ。

ばんごはんをたくさん食べない方がいいですよ。

ごはんを食べないで、やさいやくだものをたくさん食べた方がいいですよ。

B: ①②ありがとうございます。おねがいします。／③そうです。



はなしてみよう

- 目標： 1. 困ったことと大変だったことについて説明することができる。(Role card 1B 2B)
2. 大変なことにあつたとき、アドバイスをして、手伝ってあげることができる。(Role card 1A 2A)
3. 自分がミスをしたとき、謝ることができる。(Role card 3A)
4. 友達が謝るとき、反応することができる。(Role card 3B)

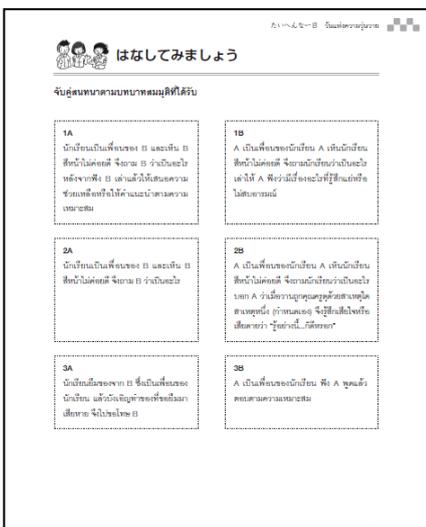
新出語彙：—

新出漢字：—

進め方

Role card 1-2

1. 指示文を確認させる。
「友達とペアを組んでロールプレイをしましょう。」
2. 友達の顔色が悪いとき、日本語ではどう話しかけるか、生徒に考えさせる。
3. 大変なことや悪いことがあった場合は、どのように答えるか、またその場面ではどんな言葉や表現を使うか生徒に考えさせる。
4. 友達が何に困っているか理解したとき、どのように反応するか生徒に考えさせる。アドバイスをしたり手伝ったりするとき、どんな言葉を使うか生徒に考えさせる。
5. ペアを組んで、ロールプレイをさせる。



Role card 3

1. 友達に借りたものを壊してしまったら、どうするか、どのように話すか生徒に考えさせる。また、友達に貸したものを壊されたら、どうするか、どんなことを言うか生徒に考えさせる。さらに、友達が謝った場合には、どのように返事するか生徒に考えさせる。
2. ペアを組んで、ロールプレイをさせる。
3. 教師がランダムにペアをあてて、ロールプレイをさせる。

Point!

- ✓ ロールプレイの発表中に誤用が見られても、その場ですぐに訂正はせず、まとめのときに、よく見られた間違いについてフィードバックしましょう。

ロールカードの日本語訳	
1A あなたはBの友達です。顔色が悪いBを見て、具合を聞いてください。Bの話聞いて、提案やアドバイスを言ってください。	1B あなたはAの友達です。Aは顔色が悪いあなたを見て、具合を聞きます。Aに大変なことや困ったことを話してください。
2A あなたはBの友達です。Bは顔色が悪いので、具合を聞いてください。	2B あなたはAの友達です。Aは顔色が悪いあなたに具合を聞きます。昨日あることで(自分で決める)先生に叱られたということをAに話してください。そしてそれを後悔して「すればよかった」または「しなければよかった」ことを話してください。
3A あなたはBにあるものを借りました。うっかりそれを壊したりなくしたりしてしまったので、Bに謝ってください。	3B あなたはAさんの友達です。Aの話聞いて、返事をしてください。

会話例

- A: Bさん。どうしたんですか。
 B: さいふをおとしたんです。
 A: そうですか。お金をかしましょうか。
 B: ありがとうございます。おねがいします。
- A: Bさん。どうしたんですか。
 B: きのう先生の辞書をよごしてしまって、先生にしかられたんです。
 A: そうですか。たいへんでしたね。
 B: 家に持って帰らなければよかったです。
- A: Bさん。すみません。借りた本をなくしてしまったんです。
 B: えっ、ほんとうですか。
 A: ええ、ほんとうにすみません。
 B: いいえ、だいじょうぶです。



よんでみましょう

目標：物語を読んで、イラストと内容をマッチングすることができる。

新出語彙：ある+N、おばけ、おみまい／みまい、した、すずめ、ぜったいに、世話をする、にげる、のり、びっくりする、ふた、むかしむかし

新出漢字：重、軽

よんでみましょう

รูปภาพต่อไปนี้แสดงลำดับเหตุการณ์ในเรื่องนี้จากเรื่องอย่างใด จากนั้นจับคู่
เป็นเรียง a-e. ให้ตรงกับภาพ

1) ()

2) ()

3) ()

4) ()

5) ()

進め方

1. イラストを確認させ、イラストから内容を推測させる。(イラストの順番は内容の順番である。)
2. 生徒を5人のグループにし、a-eのうち、誰がどの部分を読むか決めさせる。そして、自分が担当する部分を読ませる。
3. 同じ部分を担当する生徒をグループにする。一緒に内容を読ませ、理解させる。それから、イラストとマッチングさせる。
4. もとのグループに戻る。自分が担当した内容はどのイラストに合うか、友達に説明させる。そして、イラストの順に、各自担当した内容について説明させる。
5. グループの代表をあてて、全体で答え合わせをする。発表しているグループと同じになったかどうか、他のグループにも確認する。

Point!

✓ cとdはほかより短いため、早く読み終わったら、cを担当するグループにdを読ませ、dを担当するグループにcを読ませましょう。また、最初から生徒を4人のグループにし、一人でcとdの内容を担当させてもいいでしょう。

解答

- 1) (d)
- 2) (c)
- 3) (e)
- 4) (b)
- 5) (a)



きいてみましょう

目標: 会話の中の人物がどうして困っているかわかる。

新出語彙: 一

新出漢字: 一

26+ きいてみましょう

ฟังบทสนทนาต่อไปนี้ว่าบุคคลในบทสนทนาเดือดร้อนเกี่ยวกับเรื่องอะไร

1. เลือกภาพที่ตรงกับเนื้อเรื่องในบทสนทนา

1) a. b. 2) a. b. 3) a. b. 4) a. b. 5) a. b. 34

2. ฟังบทสนทนาอีกครั้ง แล้ววงกลมเลือกคำใน () ที่ตรงกับเนื้อเรื่องในบทสนทนา

1) 女の人は、(男の人 ・ 先生) にしかられました。
 2) (男の人 ・ 女の人) は、本をよみました。
 3) (男の人 ・ 女の人) は、雨にふられて、かぜをひきました。
 4) (男の人 ・ 女の人) は、お金を貸しました。
 5) (男の人 ・ 女の人) は、友だちに CD をなくされました。

進め方

- 指示文を確認させる。
「会話の中の人物はどんなことで困っているかCDを聞いて答えましょう。」
- ①
「会話の内容に合ったイラストを選んでください。」
- 各イラストを確認させ、どんなことで困っているか、推測させる。
- 一回目の会話を聞かせ、内容に合ったイラストを選ばせる。
- ②の指示文を確認させる。
「もう一度聞いて、内容に合った()の言葉を選んでください。」
- 1)–5)の文章を確認させる。
- もう一度会話を聞かせ、正しい言葉を選ばせる。生徒が聞き取れなかったら、2–3回聞かせてもかまわない。
- 友達と同じ答えになったかどうか、ペアで答え合わせをさせる。
- 教師が生徒に確認する。

Point!

- ✓ 「よんでみましょう」の内容は、通常は「かいてみましょう」のインプット、あるいは例として扱います。しかし、この課の「よんでみましょう」は物語なので、「きいてみましょう」を「かいてみましょう」のインプット、あるいは例として扱います。

解答

1

1) a.



b.



2) a.



b.



3) a.



b.



4) a.



b.



5) a.



b.



2

- 1) 女の方は、(男の人 ・ **先生**)にしかったです。
- 2) (**男の人** ・ **女の人**)は、本をよみました。
- 3) (**男の人** ・ **女の人**)は、雨にふられて、かぜをひきました。
- 4) (**男の人** ・ **女の人**)は、お金を貸しました。
- 5) (**男の人** ・ **女の人**)は、友だちにCDをなくされました。

スクリプト

- 1) 男: どうしたんですか。
女: テストのけっかが悪かったので、先生にしかられたんです。
男: 勉強をしなかったんですか。
女: 勉強しました。テストの前にたくさん勉強したのに、答えがぜんぜんわからなかったんです。
男: そうですか。だいじょうぶですよ。今度いっしょに勉強しましょう。
- 2) 男: どうしたんですか。
女: すみません。借りた本をよごしてしまったんです。
男: えっ、ほんとうですか。どこですか。
女: ここです。
男: ああ、いいですよ。気にしないでください。
- 3) 男: どうしたんですか。
女: きノウ、雨にふられて、かぜをひいたんです。
男: そうですか。昨日はすごい雨でしたからね。それで、かさは？
女: わすれてしまったんです。持って行けばよかったです。
男: もう薬を飲みましたか。まだなら、早く薬を飲んだ方がいいですよ。
女: はい、そうします。
男: お大事に。
女: ありがとうございます。
- 4) 男: どうしたんですか。
女: 今日、さいふをわすれてしまったんです。
男: じゃあ、昼ごはんは？
女: お金がないので、食べられません。
男: それじゃ、少しお金を貸しましょうか。
女: ありがとうございます。あした、かえますね。
- 5) 女: すみません。きノウ借りたCDなんですが…。
男: あ、もう聞きましたか。
女: いえ、あの…。
男: どうしたんですか。
女: すみません。CD、なくしてしまった、かもしれません…。
男: えっ、ほんとうですか。まだ新しいのに…。



かいてみましょう

目標：自分の大変だったこと、困ったことを書くことができる。

新出語彙：それで、注意^{ちゅうい}する

新出漢字：—

かいてみましょう

1. 何が起きたかを書きなさい。

いつ	れい きのう
何がありましたか	れい ちくして、先生におこられました。
りゆう、くわしい説明	れい バスでいて、知らない人に道を聞かれたので、あんないしました。それで、朝早く家を出たのに、ちくしました。
どう思いましたか	れい あんないするとき、時間 ^{じかん} に注意すればよかったです。

35

進め方

- 指示文を確認させる。
「メモを見ながら、自分の大変だったこと、困ったことを書いてください。」
- ①と②のメモのれいを読ませる。
- 何があったかメモを書かせる。それから、メモを見ながら、自分の大変だったこと、困ったことを書かせる。
- 生徒を3 - 4人のグループにし、交代で友達が書いたものを読ませる。

かいてみましょう

2. 何が起きたかを書きなさい。

れい きのう、ちくして、先生におこられました。バスでいて、知らない人に道を聞かれたので、あんないしました。それで、朝早く家を出たのに、ちくしました。あんないするとき、時間^{じかん}に注意すればよかったです。

Point!

- ✓ まずメモを書かせるのは、書き出しやすくするためです。いつ、何があったか、どうして起こったか、どう思ったか、順に質問に答えていき、全部を合わせてひとつのストーリーをつくります。

まんがでまとめ

目標: まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙: おす、こしょうする、ころぶ、せなか、それじゃ、それで、とちゅう、バッグ

新出漢字: ー



活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい。)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、言葉や漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

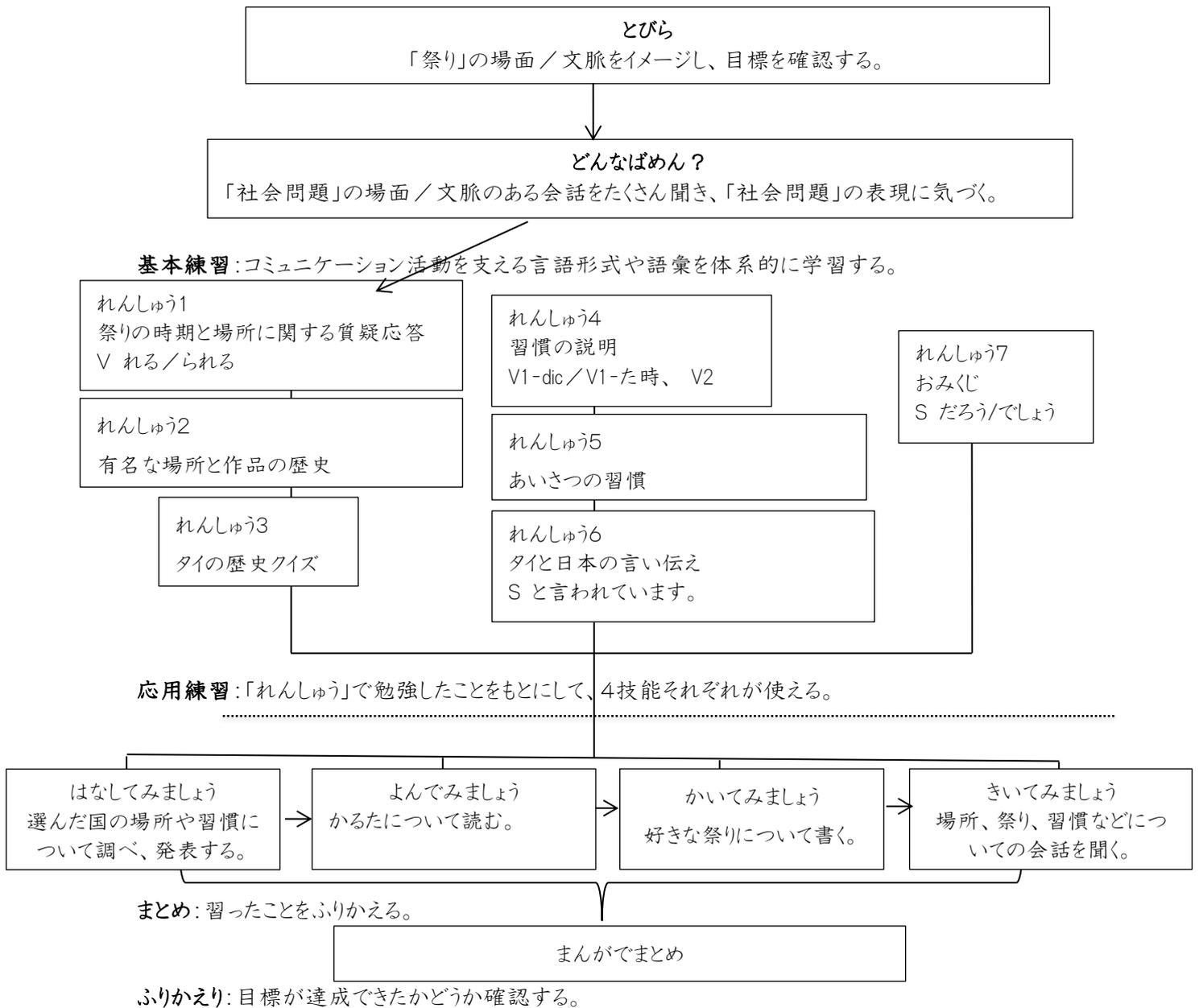
解答

- 1) 後ろの人にせなかをおきましたから。
- 2) CDとさいふが入っていました。
- 3) 乗っていたふねがとちゅうでこしょうしましたから。
- 4) いいえ、おちませんでした。
- 5) はい。あきこさんがお金を貸しましたから。
- 6) 新しいのを買ってかえすと言いました。
- 7) いいえ、おこられませんでした。

だい 27 か
祭り
เทศกาล

あきこ Can-do: 祭り、行事、習慣、言い伝えなどについて説明することができる。

Flow Chart



とびら

目標：祭り、行事について話す場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

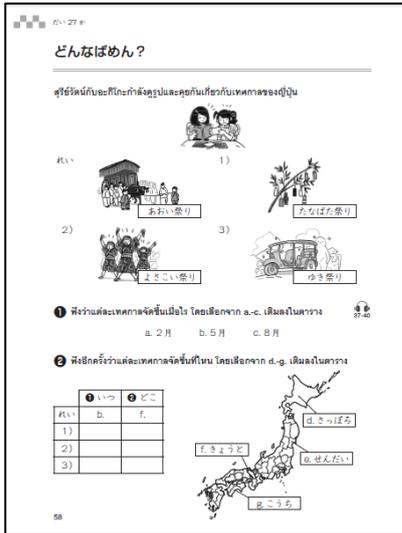
1. トピックを確認させる。
2. イラストを見て、あきさんとスリーラットさんが何の祭りについて話しているか推測させる。また、イラストのお寺を知っていれば会話の意味がさらに推測しやすくなるため、知っているか確認する。このイラストではわからない場合、吹き出しを確認させる。
3. 吹き出しの会話を読み取らせる。
4. 生徒を3-4人のグループにし、次のような質問をしてブレイクストーミングさせる。
 - タイにはどんな祭りがありますか。
 - その祭りはいつ、どこで行われますか。その祭りには、どんな活動がありますか。
5. グループの代表に話をまとめさせて発表させる。
6. あきこ Can-do を確認させる。
 - 祭り、行事、習慣、言い伝えなどについて説明することができる。

Point!

- ✓ 生徒がワット・ベンチャマポピットを知らない場合や、ラーマ5世などの未習語があることから意味の推測がむずかしい場合、お寺を外国人に紹介するしたら、どんな情報を伝えるかみんなで話し合い、会話の意味を推測させるといいでしょう。
- ✓ 行ったことがある祭りや、社会科で習った祭りなどを生徒に思い出させ、会話をサポートするといいいでしょう。

どんなばめん？

目標：祭りに関する会話で、どんな表現やことばが使われるか、気づく。



進め方

- イラストと場面を確認させる。
「スリーラットさんとあきさんは写真を見ながら、日本の祭りについて話しています。」
- れいと1)－4)のイラストを見せ、知っている祭りがあるかどうか確認させる。知っている生徒がいれば、説明してもらおう。誰も知らない場合、これらの祭りでは何をするかイラストから推測させる。
- ①の指示文を確認させる。
「それぞれの祭りはいつ行われるかCDを聞いてa－cを選んで表に書き入れてください。」
a－cの選択肢と表の埋め方を確認させる。

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)		
2)		
3)		

- CDを聞かせ、a－cから選んで表を埋めさせる。
- ②の指示文を確認させる。
「もう一回聞いて、それぞれの祭りがどこで行われるか、d－gから選んで表に書き入れてください。」
- d－gの選択肢と表の埋め方を確認させる。

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)		
2)		
3)		

- CDを聞かせ、d－gから選んで表を埋めさせる。
- ③の指示文を確認させる。
「もう一回聞いて、あきさんはそれぞれの祭りについてどんなことを話したかh－kを選んで表に書き入れてください。」
- 聴解の準備として、選択肢と表の中の助数詞を確認させる。そして、もう一度 58 ページのイラストを

見せ、それぞれの選択肢がどれに当てはまるか推測させる。

10. CDを聞かせ、h-kから選んで表を埋めさせる。
11. ペアかグループで答え合わせをさせる。
12. まとめとして、祭りがいつ、どこで行われるか言う時、どんな表現を使うか生徒に質問する。その答えをホワイトボードに書く。たとえば、
 - おこな行われます。
 - おこな行われています。

Point!

- ✓ 「どんなばめん？」は導入として活用するためのものです。生徒にことばや表現に気づかせるため、聞く前や聞いた後でことばの意味を説明する必要はありません。
- ✓ この段階では、生徒が全ての文型を理解していなくてもかまいません。「どんなばめん？」の目的は、それぞれの場面に必要な表現に気づかせることです。
- ✓ この課の「どんなばめん？」は③まであり、ほかの課より長くなっています。生徒が一度に聞き取れない場合には、②が終わったところで、一度ペアで答え合わせをさせるといいでしょう。そうすることで、③をやる前に、友達と考えるチャンスをつくることができます。答えが出ない場合は、もう一度CDを聞かせるといいでしょう。
- ✓ ③の選択肢の確認について：生徒が100以上の数字に慣れていない場合、CDを聞く前に、選択肢を日本語で言わせるといいでしょう。

解答

②

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)	c.	e.
2)	c.	g.
3)	a.	d.

③

れい	1)	2)	3)
<u>h.</u> 人	<u>j.</u> 日間	<u>k.</u> 以上の チーム	<u>i.</u> 以上の 建物

スクリプト

れい)

スリーラット :これは^{むかし}昔の祭りですか。

あきこ :これは「葵祭(あおいまつり)」です。今も、毎年5月に京都府の京都市で行われています。この祭りは、600年ごろに始まったと言われています。

スリーラット :古いですね。

あきこ :ええ。むかしの服を着た人が511人と、40頭の牛や馬が長い^{れつ}列を作って、町を歩くそうです。

スリーラット :すごいですね。昔の日本を見ることができますね。

1)

スリーラット :わあ、きれいですね。

あきこ :これは七夕祭りの写真です。毎年、8月に仙台市で行われます。

スリーラット :へえ、7月ではなくて、8月に仙台で行われるんですか。

あきこ :ええ。8月6日から8日までの3日間、行われます。

スリーラット :3日間も。

あきこ :最近^{はなびたいかい}は夜に花火大会も行われています。

スリーラット :へえ、行ってみたいです。

2)

スリーラット : にぎやかですね。

あきこ : これはよさこい祭りです。毎年8月に高知市こうちしで行われます。よさこい祭りは、町の人を元おこな気にするために始まったと言われています。150以上のチームいじょうがおどるそうです。

スリーラット : 150以上ですか。すごいですね！

あきこ : 今は日本だけじゃなくて、外国おこなでも行われていますよ。

スリーラット : へえ。私もやってみたいです。

3)

スリーラット : これは、雪ゆきですか。

あきこ : はい、これは雪で作られています。これは雪祭りの写真です。毎年、2月に北海道ほっかいどうのさっぽろおこなで行われます。雪や氷こおりで作られた大きい建物たてもものなどが、200以上いじょうありますよ。

スリーラット : 200以上ですか！ 多いですね。これはトックトックですよ？

あきこ : ええ、そうです。タイのチームによって作られたものです。2015年おこなに行われたコンクールで、いちばんになりました。

スリーラット : タイは雪がないのに、すごいですね！

れんしゅう

れんしゅう1

目標：祭りについて質問したり、答えたりする。

内容： れる／られる
おこな

新出語彙：行 う、スリン、ぞう祭り、ベジタリアン祭り、ロイクラトン、ろうそく祭り

新出漢字： -

れんしゅう

れる
られる

1.1 以下の表の中から、おこなわれている祭りを、下のタイの有名な祭りの表に書き入れてください。そして、その県は地図の中のどこにあるか(a-e)を選んでください。

お祭り	いつ	どこ
1) 花祭り	2月	チェンマイ
2) ロイクラトン		
3) ぞう祭り		
4) ろうそく祭り		
5) ベジタリアン祭り		

1.2 下の表の中から、おこなわれている祭りを、下のタイの有名な祭りの表に書き入れてください。そして、その県は地図の中のどこにあるか(a-e)を選んでください。

A: は 月 日 県でおこなわれますか。

B: 県です。

1.3 下の表の中から、おこなわれている祭りを、下のタイの有名な祭りの表に書き入れてください。そして、その県は地図の中のどこにあるか(a-e)を選んでください。

進め方

1.1

1. 指示文を確認させる。

「以下の時期と県名を選んで、下のタイの有名な祭りの表に書き入れてください。そして、その県は地図の中のどこにあるか(a-e)を選んでください。」

2. 生徒に、どんな祭りがあるか表を確認させる。

3. 月、県と地図を確認させる。

4. 生徒に、一人で表を埋めさせる。わからないことばや情報があれば推測させる。この階段ではまだ答え合わせはしない。

1.2

1. 生徒をペアにする。

2. 聞く時に使う表現を確認させる。

A: はいつ／どこで 行われますか。

B: 県です。

3. 準備として、例の表現を使ってクラスに聞く。

T: 花祭りはいつ 行われますか。

S: 2月です。

T: (花祭りは)どこで 行われますか。

S: チェンマイです。

答えがわからない場合、「すみません。わたしもわかりません。」と言わせるとよい。

4. ペアで答え合わせをさせる。3-5回相手を替えて繰り返す。

5. 1.2の表現を使って全員で答え合わせをする。

T: ロイクラトンはいつ行(おこな)われますか。

S: 11月です。

生徒の答えが違った場合には、スマートフォンを使

ってインターネットで検索させる。

1.3

1. 指示文を確認させる。
「1.2 の表現を使ってその他の祭りについて質問したり答えたりしてください。」
2. 生徒に、友だちに聞く祭りについてスマートフォンで検索させる。
3. 4～6人のグループにし、交代で質問し合う。メンバーは一緒に考えて答える。
4. 生徒が互いに協力して、盛んにやりとりができるよう、競争の形でさせるとよい。たとえば、1 回答えられたら1点もらえる。最低点の人には、グループの質問をすべてまとめ、その情報を発表させる、など。

Point!

- ✓ 1.1 では、生徒が祭りの名前を全部知る必要はありません。自分で表を埋めてみて、選択肢を絞らせるといいでしょう。
- ✓ 1.1 の答え合わせをすぐにしらないのは、答えがわかっていない状況でこそ、1.2 が意味あるやりとりになるからです。
- ✓ 現代、ロイクラトンは全国で開催されますが、この練習ではその発祥の地であるスコータイを解答としました。
- ✓ 他の祭りの例
バンファイパヤーナーク祭り／ノーンカイ／10 月
ピーターコーン祭り／ルーイ／6 月
ひまわりフェスティバル／ロップリー／12 月
くだものフェスティバル／ナコンバトム／2 月
水牛(すいぎゅう)レース／チョンブリー／7 月
シーフードフェスティバル／バタヤ／5 月
たこあげ^{たいかい}大会／プラチュアプキーリカン／3 月
ビーチバレー／ソングラー／4 月
トランケーキフェスティバル／トラン／8 月 など

解答

1.1

	お祭り	いつ	どこ	
れい	花祭り	2月	チェンマイ	a.
1)	ロイクラトン	11月	スコータイ	b.
2)	ぞう祭り	11月	スリン	d.
3)	ろうそく祭り	7月	ウボンラーチャターニー	c.
4)	ベジタリアン祭り	9月	プーケット	e.

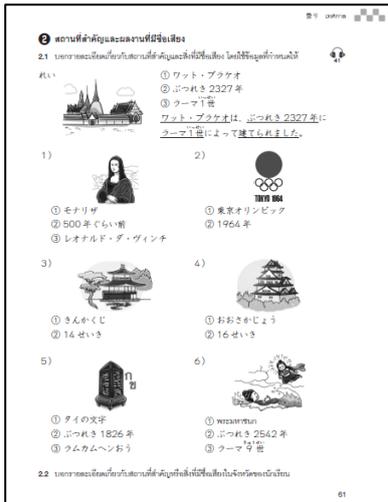
れんしゅう2

目標: 場所、祭り、作品などの情報を紹介する。

内容: V れる/られる

新出語彙: おおさかじょう、オリンピック、きんかくじ、せいき、～によって、ぶつれき、モナリザ、ラーマ1世、ラムカムヘンおう、ワット・プラケオ

新出漢字:-



進め方

2.1

1. 2.1 の指示文を確認させる。
「次の有名なものと場所について、与えられた情報を使って説明してください。」
2. れいのイラストを確認させる。このお寺を外国人に紹介するとすれば、どんな情報を伝えるか質問する。(たとえば、歴史、建てた人、建てられた年など)
3. れいの① - ③のこばを確認させる。数字から「ぶつれき」の意味を、2.で話したことから「ラーマ1世」の意味を推測させる。
4. CDを聞かせたり、例文を読ませたりして、動詞の活用形(V-れる/られる)、建てられた年と建てた人を示すこばを確認させる。(～年に、～によって)
5. 「どんなばめん」と「れんしゅう1」で見た「行われます」の辞書形、「行^{おこな}う」を紹介する。それから、ここの「建てられました」の辞書形は何か質問する。
6. 「行われます」と「建てられます」はどんな形になっているか考えさせ、前に学習した内容とつなげる。そして、ものや場所、祭りの歴史を紹介する場面では受身形を使うことをまとめる。
7. 1) - 6)のイラストとこばを確認させ、このようなものや場所はどんな動詞を使って説明すればいいか、タイ語で考えさせる。
8. 1) - 6)の文を作らせた後、ペアで答え合わせをさせる。
9. 全員で答え合わせをする。それから、もう一度、この課の受身形の使い方とこばを全員でまとめる。

2.2

1. 指示文を確認させる。
「あなたの県にある名所や名物について説明しましょ
う。」
2. 生徒に、紹介したいものや場所の写真をスマートフォンで検索させるとよい。
3. 生徒をグループにし、場所やものをメンバーに写真を見せながら紹介させる。この練習は書く宿題にしてもいい。

Point!

- ✓ 「せいき」という新出語の意味の推測：前の数字から推測させたり、「今は 21 世紀である」と伝えたりすれば、推測しやすくなるでしょう。
- ✓ 2.1 でどんな動詞を使えばいいか考えさせる時は、タイ語でも、日本語の辞書形でもいいでしょう。
- ✓ このとき、タイ語で答えさせる場合、生徒が先に難しいタイ語を思い浮かべてしまい、それを日本語にできないということがあるかもしれません。（たとえば、タイ語の การคิดค้น = 「考案」が先に頭に浮かぶかもしれません。）しかし、実際のコミュニケーションでは辞書を使うことはできないため、タイ語から訳すことにはあまり固執せず、ほかの日本語を考えてみるようにアドバイスしましょう。

解答

2.1

- れい) ワット・プラケオは、ぶつれき 2327 年にラーマ1世によって建てられました。
- 1) モナリザは、500 年ぐらい前にレオナルド・ダ・ヴィンチによってかかれました。
- 2) 東京オリンピックは、1964 年に行われました。
- 3) きんかくじは、14 せいきに建てられました。
- 4) おおさかじょうは、16 せいきに建てられました。
- 5) タイの文字は、ぶつれき 1826 年にラムカムヘンおうによって作られました。
- 6) พระมหาพนม はぶつれき 2542 年にラーマ9世によってかかれました。

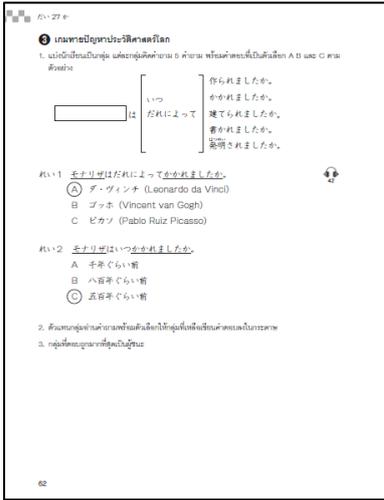
れんしゅう3

目標：世界史の有名な場所、作品について調べ、質問したり答えたりできる。

内容： される／られる
はつめい

新出語彙：発明する

新出漢字：—



進め方

1. このれんしゅうについては、事前に2-3つほど、世界遺産、作品、発明品についての情報を簡単に調べさせておくとよい。
2. 生徒を4-5人のグループにし、1.の指示文を確認させる。
「グループになって、1.グループにつき5問ずつ、例のように質問とA, B, Cの選択肢を考えてください。」
3. れいを確認させる。わからないことばがあれば、「ことば」のページを見せ、例文を加える。
4. 調べてきた情報をグループで交換させ、誰の情報で質問を作るかブレイクストーミングさせる。
5. グループの代表が司会者になり、質問する。残りのグループは相談し、答える。楽しく進められるよう、選択肢はA, B, Cの3つに留めておき、答えの文は短いものでいい。
6. 最も多く正解したグループが勝ち。
7. このゲームで使う質問と、答えの表現を全員でもう一度確認し、まとめる。

Point!

- ✓ ことばの意味の確認について：「発明される」は78ページの例文を使うといいでしょう。また「書かれる」と「かかれる」の違いについても紹介するといいでしょう。
- ✓ 時間があれば、宿題としてゲームショーを考えさせるといいでしょう。協働する力と創造する力を育てるために、役割分担をさせたり、メディアを使わせたり、遊び方を考えさせたりするといいでしょう。
- ✓ 「万里の長城」など建築物の名前は、タイ語で言わせてもいいでしょう。

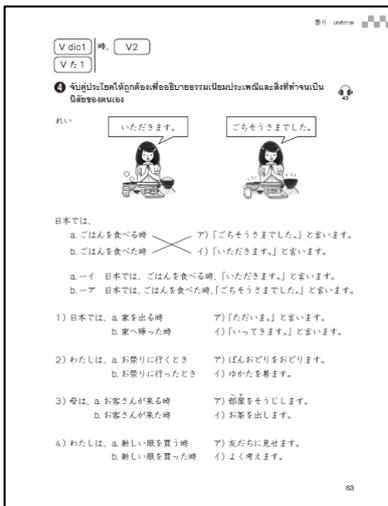
れんしゅう4

目標：自分の習慣と、それをする時間を話す。

内容：V1-dic 時、 V2
V1-た

新出語彙：ごちそうさまでした、ぼんおどり

新出漢字：屋



進め方

1. 指示文を確認させる。
「次の習慣を説明する文を正しく組み合わせてください。」
2. イラストを見せ、あきこさんがどんな時に「いただきます」と「ごちそうさまでした」と言っているかを確認させる。
3. れいからマッチングのやり方を確認させ、CDを聞かせる。
4. 「V-dic 時」と「V-た時」の使い方がどのように違うか質問してから、4-5人のグループを作って、それぞれの使い方を考えさせる。
5. 各グループに、考えた使い方を発表させる。
6. 1)-4)のわからないことばを確認させ、文脈から意味を推測させる。
7. グループのメンバーとペアにし、4.と 5.で考えたことをもとにして、1)-4)の練習をさせる。
8. 他のグループのメンバーとペアにし、答え合わせをさせる。
9. 教師と生徒が答え合わせをする。

T: 2番の答えはなんですか。

S: わたしはお祭りに行く時ゆかたを着ます。／わたしはお祭りに行った時ぼんおどりをおどります。

Point!

- ✓ このれんしゅうは、生徒にグループで「V-dic 時」と「V-た時」の使い方を考えさせた後、一人ひとりの理解を確認するため、宿題としてもいいでしょう。

解答

- 1) 日本では、
 a. 家を出る時 ~~ア)「ただいま。」と言います。~~
 b. 家へ帰った時 ~~イ)「いってきます。」と言います。~~

- a. — イ 日本では、家を出る時、「いってきます。」と言います。
 b. — ア 日本では、家へ帰った時、「ただいま。」と言います。

- 2) わたしは、
 a. お祭りに行くとき ~~ア)ぼんおどりをおどります。~~
 b. お祭りに行ったとき ~~イ)ゆかたを着ます。~~

- a. — イ わたしは、お祭りに行くとき、ゆかたを着ます。
 b. — ア わたしは、お祭りに行ったとき、ぼんおどりをおどります。

- 3) 母は、
 a. お客さんが来る時 ————— ア)部屋をそうじます。
 b. お客さんが来た時 ————— イ)お茶を出します。

- a. — ア 母は、お客さんが来る時、部屋をそうじます。
 b. — イ 母は、お客さんが来た時、お茶を出します。

- 4) わたしは、
 a. 新しい服を買う時 ~~ア)友だちに見せます。~~
 b. 新しい服を買った時 ~~イ)よく考えます。~~

- a. — イ わたしは、新しい服を買う時、よく考えます。
 b. — ア わたしは、新しい服を買った時、友だちに見せます。

れんしゅう5

目標:異なる文化を持つ人が、どんな時に、どんなあいさつをし、どんなことをするか説明する。

内容: V1- dic | 時、 V2
V1-た

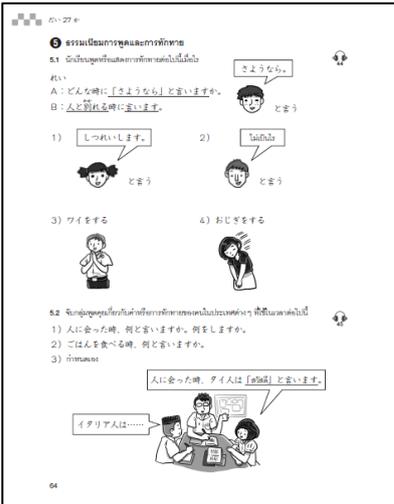
新出語彙:おじぎ、しつれいします、ワイ、^{わか}別れる

新出漢字:-

進め方

5.1

1. 指示文を確認させる。
 「あなたはいつ、次のあいさつをしますか。」
2. れいのイラストを確認させ、「さようなら」はいつ言うか生徒に考えさせる。そして、例文を見せながらCDを聞かせる。
3. 1)－4)のイラストと表現を確認させる。ワイとおじぎという新出語彙はイラストから意味を推測させるとよい。
4. 1)は例として生徒と一緒に考える。まず、「しつれいします」の意味を「ことば」から調べさせる。(“ใช้กล่าวขออภัยเมื่อต้องก้าวกายความเป็นส่วนตัวของผู้อื่น เช่น จะเข้าห้อง ฯลฯ” 他人の空間に入るときに言う。たとえば、部屋に入る時など)
 それから、以下のように調べた結果を聞く。
 T:どんな時に「しつれいします」と言いますか。
 S:他の人の部屋に入る時に言います。
 他の「しつれいします」の場面も取り上げるとよい。
 たとえば、
 - しょくいんしつに入る時に「しつれいします」と言います。
 - 人の前にあるものをとる時に「しつれいします」と言います。
 - 人の前を通る時に「しつれいします」と言います。
5. 生徒を4－5人のグループにし、2)－4)に合う場面を、できるだけ多く考えられるようブレンストーミングをさせる。
6. グループメンバー内でペアを作り、グループで考えたことを使って、れいのように練習させる。
7. グループの代表に、自分たちが考えた場面を発表させる。それをホワイトボードに書いてまとめてもいい。



ไมเป็นไร (マイペンライ)

- 「ありがとう/すみません」と言われた時に言います。
- (けがをして)「大丈夫ですか」と聞かれた時に言います。

ワイをする

りょうしん としうえ

- 先生/両親/年上の人と会った時にします。
- プレゼントをもらった時にします。
- あやまる時にします。

おじぎをする

りょうしん としうえ

- 先生/両親/年上の人と会った時にします。 など

5.2

1. 指示文を確認させる。
「グループになって、色々な国のあいさつについて話してください。」
2. 生徒を4-5人のグループにし、1)、2)の質問を確認させる。
3. どんな言語のあいさつを知っているかグループで話させる。れいのように、日本語で1)、2)の質問にできるだけ多く考えさせる。
4. 3)の質問をグループで決めさせ、1)、2)の質問と同じく、話し合って答えを考えさせる。
5. グループの代表に発表させる。最も答えが多く出たグループや、いちばん面白いグループがどれか、投票させてもいい。

Point!

- ✓ 5.2 の3)では、タイ語にはどんなあいさつがあるか、他の言語にも同様のあいさつがあるかどうか質問し、生徒がおもしろいものを思いつくことができるようサポートするといいいでしょう。たとえば次のような状況について、質問できるでしょう。

人と別れた時	お客さんが来た時
ごはんを食べた時	他の人の家に入る時
はじめて人に会った時	電話をした時
お正月に人に会った時 など	

解答例

5.1

- 1) A:どんな時に「しつれいします」と言いますか。
B:しょくいんしつに入る時に言います。
- 2) A:どんな時に「ไมเพ็นไย (マイペンライ)」と言いますか。
B:友だちがあやまった時に言います。
- 3) A:どんな時にワイをしますか。
B:先生に会った時にします。
- 4) A:どんな時におじぎをしますか。
B:日本人の先生に会った時にします。

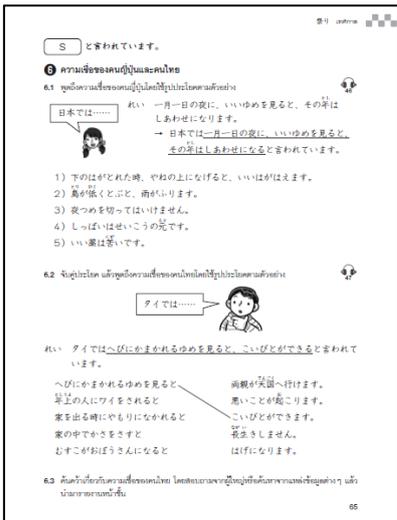
れんしゅう6

目標: 言い伝えについて話す。

内容: S とされています。

新出語彙: 起こる、しあわせ、しっばい、せいこう、つめ、天国、年、年上、長生きする、なく、なげる、はえる、はげ、へび、まく、むすこ、元、やね、やもり

新出漢字: 鳥、低



進め方

6.1

1. れんしゅう6のピックを確認させる。
「日本人とタイ人の言い伝え」
2. タイの言い伝えや日本の言い伝えを何か知っているか、生徒に質問する。
3. その言い伝えは誰から聞いたか質問し、情報源がはっきりとはわからないことに気付かせる。
4. 6.1の指示文を確認させる。
「例のように日本人の言い伝えについて教えてください。」
5. れいを見せながらCDを聞かせる。
6. 「とされています」の前の動詞はどんな活用形になっているか質問する。(非過去の普通体)
7. 1)–5)の練習をさせる。わからないことばがあれば、文脈から推測させるか、「ことば」から調べさせる。
8. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
9. 全員で答え合わせをする。

6.2

1. 6.2の指示文を確認させる。
「文をマッピングさせて、例のようにタイ人の言い伝えについて教えてください。」
2. れいを見せながらCDを聞かせる。
3. マッピングをさせる。文も作らせて紙に書かせるとよい。わからないことばがあれば、文脈と知ったタイ人の言い伝えから推測させる。
4. ペアで答え合わせをさせる。
5. 全員で答え合わせをし、「～とされています」の使い方をみんなでまとめる。

6.3

1. 指示文を確認させる。

「おじいさんやおばあさんなどに聞いたりして、いろいろな情報源からタイの言い伝えを調べて発表しましょう。」

2. 宿題として一人1-2つの言い伝えを調べさせ、次回グループかクラス全員に発表させるとよい。

注) 初版には誤字があった。6.2の「へびにかまかれるゆめを見ると」を、「へびにまかれるゆめを見ると」に修正する。

解答

6.1

れい)日本では一月一日の夜に、いいゆめを見ると、その年はしあわせになると言われています。

- 1) 日本では下のはがとれた時、やねの上になげると、いいはがはえると言われています。
- 2) 日本では鳥が低くとぶと、雨がふると言われています。
- 3) 日本では夜つめを切ってはいけないと言われています。
- 4) 日本ではしっばいはせいこうの元だと言われています。
- 5) 日本ではいい薬は苦いと言われています。

6.2

へびにまかれるゆめを見ると	両親が天国へ行けます。
年上の人にワイをされると	悪いことが起こります。
家を出る時にやもりになかれると	こいびとができます。
家の中でかささすと	長生きしません。
おすこがおぼうさんになると	はげになります。

れい)タイではへびにまかれるゆめを見ると、こいびとができますと言われています。

タイでは年上の人にワイをされると、長生きしないと言われています。

タイでは家を出る時にやもりになかれると、悪いことが起こると言われています。

タイでは家の中でかささすと、はげになると言われています。

タイではおすこがおぼうさんになると、両親が天国へ行けると言われています。

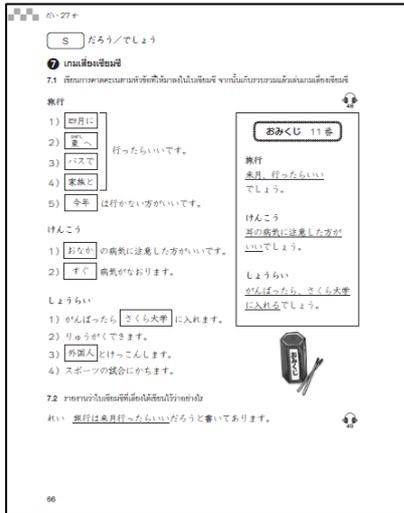
れんしゅう7

目標：推量を表す。

内容：S だろう/でしょう

新出語彙：おみくじ、けんこう

新出漢字：—



進め方

7.1

1. 指示文を確認させる。
「おみくじに、次の占いを選んで書きましょう。終わったら、みんなのおみくじを集めて、おみくじを引いてみましょう。」
2. れいのおみくじを見せ、CDを聞かせる。
3. おみくじを読ませる。どうしておみくじでは、「です」や動詞ではなく、「でしょう」で終わるか考えさせる。(占いで、話し手は実現するかどうかわからないから。)生徒が理由を考えることができなさそうなら、「あした雨でしょう/あした雨がふるでしょう」など、天気予報でもこの表現が使われていることを伝え、サポートするとよい。
4. 「～でしょう」の前の動詞や形容詞の形に気付かせる。(普通体)
5. 記入用のおみくじを渡す。番号は教師が決めておき、生徒には、互いのものを見ないように指示する。
6. おみくじの項目が「旅行」と「けんこう」、「しょうらい」であることを確認させる。わからないことばは、その項目の例文から意味を推測させる。
7. れいのおみくじをもう一度確認させ、「～でしょう」以外にどんな表現が使われているか一緒にまとめる。

条件

四月に行ったらいいでしょう。

がんばったらさくら大学に入れるでしょう。

アドバイス

今年は行かない方がいいでしょう。

おなかの病気に注意した方がいいでしょう。

8. 記入用のおみくじに占い文を書かせる。
9. 生徒のおみくじを回収してから、一人ひとりにおみくじを引かせる。事前に箱や、おみくじの番号を書くための紙切れを用意しておくとい。

2019年3月

7.2

1. 指示文を確認させる。
「自分が引いたおみくじを例のように発表しましょう。」
2. どのように発表すればいいか、CDを聞かせ、れいを見せる。
3. 生徒を4-6人のグループにし、メンバー一人ひとりに発表させる。それから、グループでいちばん運がいい人と、いちばん運が悪い人を投票で選ばせる。
4. 「～でしょう」と「～だろう」の用法を 79 ページの③を参考にし、一緒にまとめる。

Point!

- ✓ おみくじの結果を発表したり、きちんと聞いて投票したりすることを通して、生徒が友達のことばづかひやアイデアを聞くことができます。

記入用のおみくじの例

おみくじ 1 番

旅行

けんこう

しょうらい

おみくじ 2 番

旅行

けんこう

しょうらい



はなしてみましょ

目標：興味がある町や国について情報を調べ、日本語で発表できる。

内容： V れる | V1-dic 時、 V2
V1-た
 られる

新出語彙：しゅうかん、^{たいかい}大会、^{はなび}花火

新出漢字：—

進め方

- 「はなしてみましょ」①の指示文を確認させる。
「調べた情報を表に書き入れてください。」
- 生徒を4-5人のグループにし、れいの表にどんな項目があるか確認させる。

国	日本、おおさか
まつりやイベント	まつり : よどがわ ^{よどがわ} 花火大会
	いつ : 8月
	どこ : おおさかし
有名な場所、物	おおさかじょう おおさかじょうは、 ^{はなび} 花火大会によって建てられました。
しゅうかん	人とおあそぶ時、「はな、また」と言います。 エレベーターに乗る時、右がわにたちます。
思ったこと	おおさかはおもしろい町です。行ってみたいです。

- どのような情報を調べればいいのか、具体的に把握できるように、表の右側を確認させる。
- 68 ページの②の指示文を確認させる。
「調べた情報をもとに、ポスターもしくはPower Point を作って発表してください。」
- 発表の例を見せ、CDを聞かせる。
- 例では、情報がどのように並んでいるかに注目させ、発表の流れを確認させる。
- 前置きや接続、まとめの時にはどんな表現が使われているか確認させる。
- 説明の仕方については、次のような質問をする。

- 祭りについて言う時、どんな表現を使いますか。
 (～が ^{おこな}行われます。)
- 有名な場所やものの歴史を紹介する時、どんな表現を使いますか。(時間 に 人 によって V-られました。)
- 習慣を紹介する時、どんな表現を使いますか。
 (～とき、V)

はなしてみましょ

年齢層: 4-5 歳 活動時間: 15分 教材: 教材

① 準備活動

国	日本、おおさか
まつりやイベント	まつり : よどがわ ^{よどがわ} 花火大会
	いつ : 8月
	どこ : おおさかし
有名な場所、物	おおさかじょう おおさかじょうは、 ^{はなび} 花火大会によって建てられました。
しゅうかん	人とおあそぶ時、「はな、また」と言います。 エレベーターに乗る時、右がわにたちます。
思ったこと	おおさかはおもしろい町です。行ってみたいです。

② 発表活動

私たちのグループは、おおさかについて、しらべました。はじめに、祭りやイベントをしようかいます。おおさかでは、8月に「よどがわ^{よどがわ}花火大会」が行われます。つぎに、有名な場所や物についてしようかいます。おおさかの有名な場所は、おおさかじょうです。おおさかじょうは、^{はなび}花火大会によって建てられました。それから、おおさかのしゅうかんについて、しようかいます。おおさかの人は、人とおあそぶ時、「はな、また」と言います。そして、エレベーターに乗る時、右がわにたちます。おおさかはおもしろい町だと感じます。行ってみたいです。これで終わります。ありがとうございました。

9. グループで分担して情報を調べさせ、次回の授業で発表させる。

注) 初版には誤字があった。しゅうかんの項目の「エレベーター」を「エスカレーター」に修正する。

Point!

- ✓ 情報を調べる時、グループメンバーだけが興味を持つことだけでなく、聞く人にも興味を持ってもらえる内容にしようとアドバイスするといいいでしょう。他の人のためになるような発表がいいということを意識させましょう。
- ✓ 調べる国は日本でなくてもかまいません。祭りの名前やあいさつは、タイ語かその国の言語でそのまま言ってもいいです。



よんでみましょう

目標：歴史や文化に関する情報を読み、質問に答えられる。

内容： V れる V1-dic 時、 V2
V1-た られる

新出語彙：いくつか、江戸時代、歌集、鎌倉時代、数+ずつ(百まいずつ)、全国、百人一首、
 部分、和歌

新出漢字：首、代

進め方

1. 生徒に、かるたを知っているか聞く。知っている人がいれば、残りの生徒に説明してもらう。そして、知らない人のために、次の映像を見せる。「ちはやふる予告編」(2016)
<https://www.youtube.com/watch?v=ZjNjLjDzjk>
 競技かるたを題材とし、名人・クイン(日本一の人)を目指す女の子の青春を描いた映画である。生徒はかるた遊びと大会の雰囲気を知ることができるだろう。
2. 読む準備として、70 ページのカードを見せ、カードが2種類あることを確認させる。それから、自分で文章を読ませる。わからないことばは、文脈から推測させるか、「ことば」から調べさせる。1)―3)の質問に答えさせる。
 3.1 「絵のカードと和歌のカードをマッチングさせてください。」
 3.2 「1-3 とa-cどちらのカードをとりますか。」
3. 生徒をペアにし、自分が読んだことをまとめる。そして、ペアの人に話し、理解の確認をする。そして、全員で1)―3)の答え合わせをする。

Point!

- ✓ ここで取り上げた映像は、かるたと日本の映画に興味を持たせるための一例です。他に参考になるメディアや映像があれば、それを使ってもいいでしょう。

解答

- 1) c.
- 2) c.
- 3) 1 (b.) 2 (c.) 3 (a.)



かいてみましょう

目標：好きな祭りについて作文が書ける。

内容： V れる | V1-dic 時、 V2
 られる | V1-た

新出語彙：運、クラトン、しんじる、ながれる、ねがいごとをする、はっぱ

新出漢字：—

進め方

1. 指示文を確認させる。
「好きなお祭りについて書きましょう。」
2. れいの表にどんな項目・内容が書かれているか、確認させる。なお、最後の項目、「りゆう」は、その祭りが好きな理由である。
3. 72 ページのれいを読ませ、CDを聞かせる。
4. れいの内容がどのような流れで並んでいるか確認させる。たとえば、何の祭りが好きかを前置きとし、次に祭りの詳細を述べ、最後に好きになった理由を書く。
5. 生徒にスマートフォンで好きな祭りについて調べさせ、表を埋めさせる。
6. 次のページのワークシートに書かせる。
7. 生徒を4-5人のグループにし、一人ずつ作文を発表させる。

Point!

- ✓ 発表の際、生徒が関心を持てるよう、スマートフォンで写真などを見せさせるといいでしょう。
- ✓ 祭りの名前は、タイ語で書いてもかまいません。たとえば、ตักบาตรเทโว(タックバート・ティーウォー)、ลอยโคม(ローイコム)など。
- ✓ 一人の発表が終わった時、残りの人に、「楽しそうですね」、「私も行ってみたいです」など意見を言わせるといいでしょう。また、もっと知りたい情報があれば、タイ語か日本語で質問させるといいでしょう。



きいてみましょう

目標：有名な場所、祭り、行事、習慣についての会話を聞いて理解できる。

内容： V れる | V1-dic 時、 V2
 られる | V1-た

新出語彙：—

新出漢字：—

進め方

- ①の指示文を確認させる。
 「各国のお祭りや文化についての外国人留学生の会話を聞いて、順番に()に番号を書き入れてください。」
- a. - e. のイラストには誰がいるか、どんな場面・習慣を表しているか確認させる。
- CDを聞かせ、聞こえた順に1-4を()に書き入れさせる。
- ②の指示文を確認させる。
 「もう一度聞いて、各会話の質問に答えてください。」
- 質問を確認させたあとでCDを聞かせ、答えさせる。
- 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。

Point!

✓ CDを聞いたときに、ことばの意味が全部わからなくても、必要な情報だけ聞き取ればいいと生徒に説明するといいでしょ。

解答

①
 a. (2) b. (4) c. (-)
 d. (1) e. (3)

②
 おこな
 会話1 毎年2月に行われます。
 会話2 みかんがいちばん遠くまでとんだ子どもです。
 会話3 花と同じ色の服です。
 とり ひく
 会話4 鳥が低くとぶことです。

スクリプト

1

A: コンさんの国の有名なものについて話していただけますか。

B: はい。私の国の北の地方ちほうに古いお寺があります。そのお寺は有名なおうさまによって建てられました。毎年2月に大きいお祭りおこなが行われて、おおぜいの人がおまいりに行きます。

A: そのお寺は、いつごろ建てられましたか。

B: 今から300年ぐらい前です。これがそのお寺のえはがきです。

A: わあ、きれいなお寺ですね。

2

A: マリアさんの国のお祭りについて話していただけますか。

B: はい。私の国では毎年9月に子どものためのお祭りおこなが行われます。

A: 子どもだけのお祭りですか。

B: はい。大人もいっしょにおいわれます。そのお祭りの時、子どもたちは歌を歌いながら、みかんをなげます。みかんがいちばん遠くまでとんだ子どもは、その年はしあわせな年になると言われています。だから、みんないっしょけんめいに、みかんをなげます。

A: そうですか。おもしろいお祭りですね。

3

A: リトルさんの国のお祭りについて話していただけますか。

B: はい。私の国では、毎年6月に花祭りはなまつりが行われます。

A: どんなことをしますか。

B: 家族や友だちなど好きな人に、好きな花をあげます。花をあげる時、花と同じ色の服を着て行ったらしいと言われています。

A: 花と同じ色の服ですか。おもしろいですね。どうしてですか。

B: 花と同じ色の服を着て行ったら、もらった人が、花をくれた人のことをずっとわすれないと、しんじられているからです。

4

A: プンさんの国の文化について何か話していただけますか。

B: 文化ですか。そうですね…。私の国では、動物と天気はとてもかんけいがあると考えられています。たとえば、朝早く犬の声どうぶつが聞こえた日はいい天気になると言われています。

A: そうですか。じゃあ、雨の日は。

B: 雨がふるときは、鳥どりが低くひくとぶと言われています。だから、低いところを鳥どりがたくさんとんでいるのを見たら、かさを持って行った方がいいです。

A: そうですか。おもしろいですね。

まんがでまとめ

目標: まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙: あらわす、おいわいする、お世話になった人、おまいり、(水を)かける、きつと、^{きもち}気持ち、^{じだい}けいけんする、さしあげる、時代、ビデオ、ほかに、りっぱ、ワット・ベンチャマボピット

新出漢字: -



活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる、
(個人で読んでも、グループで読んでもいい。)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

Point!

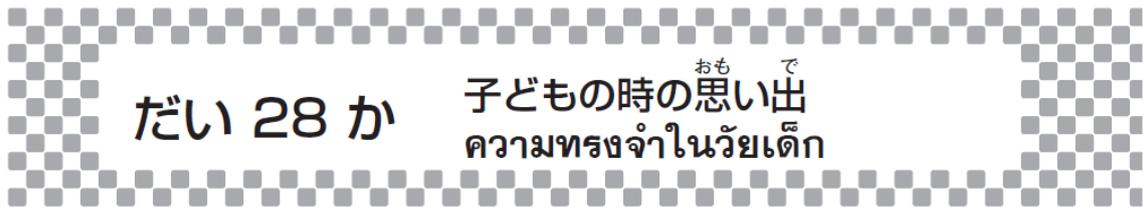
- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、言葉や漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

解答

- 1) (去年タイへ来る時)ひこぎの中でソングラーンのビデオを見たからです。
 - 2) 水をかけて新しい年をおいわいする祭りです。
 - 3) その年は、しあわせな年になると信じられています。
 - 4) ラーマ5世の時代に建てられました。
 - 5) 一年間のおれいのお気持ちをあらわすためです。
一年間のおれいのお気持ちをあらわすために、(水を)かけるんです。
 - 6) バナナのはっぱ }
パン/かみ/花 } で作ります。
プラスチック }
- (この質問の「みなさん」というのは生徒自身のことを指しているので、生徒自身の経験から答えることが望ましいです。生徒にとって「発砲スチロール」は未習語なので、「プラスチック」を使わせてもいいでしょう。)

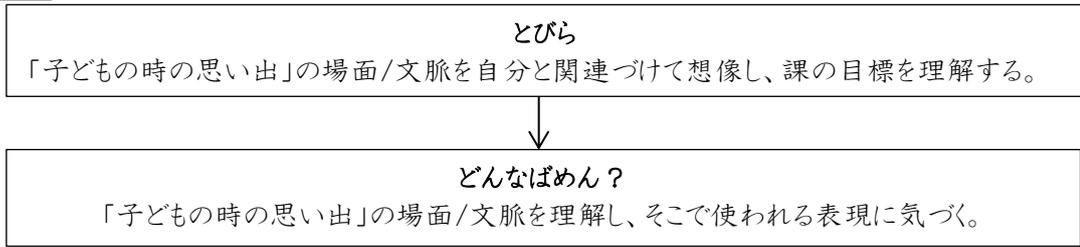
Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

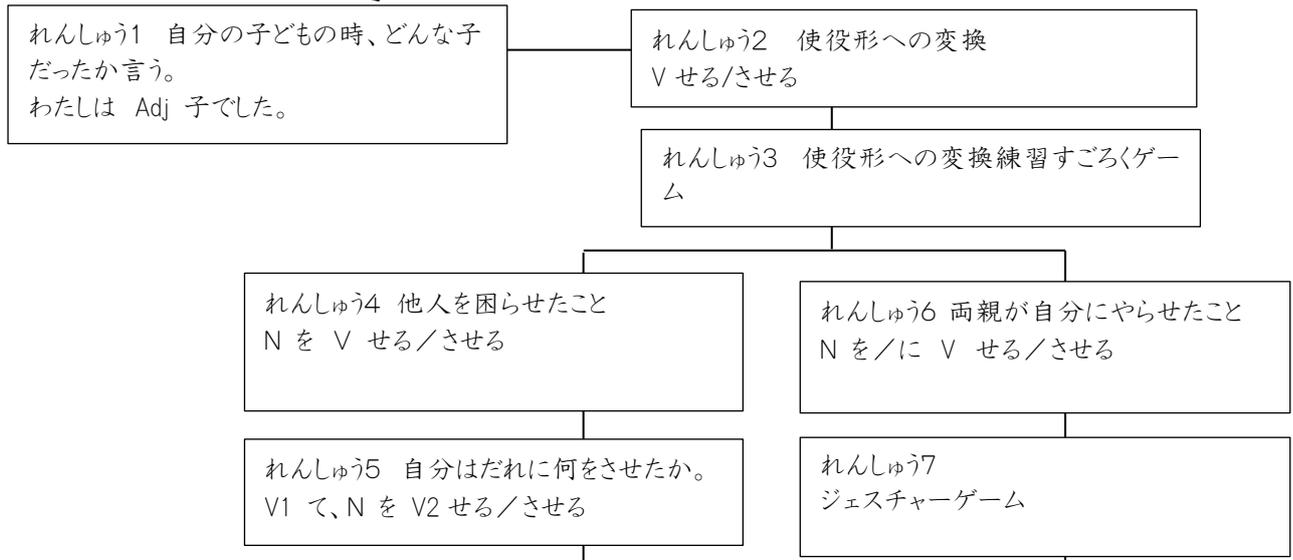


あきこ Can-do: 両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる。

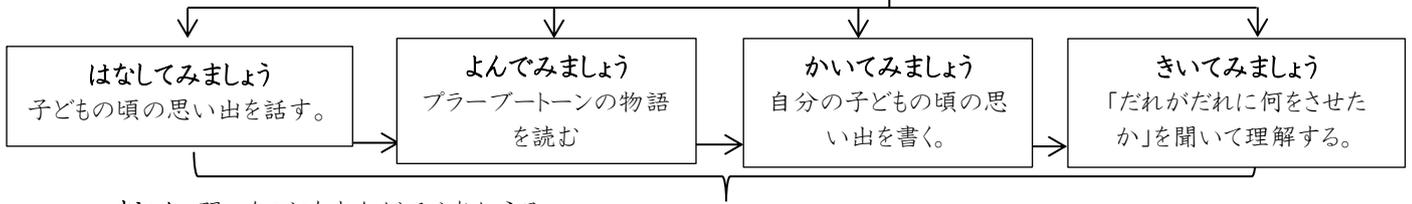
Flow Chart



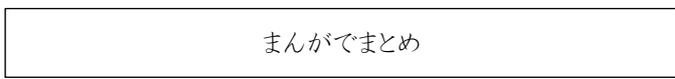
基本練習: コミュニケーション活動を支える言話形式や語彙を体系的に学習する。



応用練習: 「れんしゅう」で勉強したことをもとに、4技能それぞれが使える。



まとめ: 習ったことをまんがでふりかえる。



ふりかえり: 目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：子どもの時の思い出を話す場面を想像し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. トピックを確認させる。あきこさんと友達は何について話しているか、何をしているか、両親の表情はどうか、考えさせる。
2. 生徒を3-4人のグループにし、次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
 - あなたはどんな子どもでしたか。
 - 両親はきびしかったですか。習い事や家事など、何か両親にさせられたことがありますか。
3. グループの代表者にグループ内で話したことを発表させる。
4. あきこCan-doを確認させる。
 - 両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる。

Point!

- ✓ ブレインストーミングの段階で、もし生徒が何を話せばいいかわからない場合、小学生のとき、両親に対してどんな手伝いをしたか思い出させましょう。例：弟や妹の面倒を見たこと、両親の仕事を手伝ったこと、土日に学習塾に行ったことなど

どんなばめん？

目標：「子どもの時の思い出」に関する会話でどんな表現とことばが使われるか、気づく。

111 28 分

どんなばめん？

พจนานุกรมคำศัพท์เกี่ยวกับเพื่อนในวัยเด็ก

1) พิจารณาคำศัพท์เป็นเด็กแบบไทย แล้วเลือกจากภาพ a-e. เขียนลงในตารางด้านล่าง

a. b. c. d. e.

2) พิจารณาคำศัพท์ตามแม่ท้ออย่างไร แล้วเลือกจากภาพ A-E. เขียนลงในตารางด้านล่าง

A. B. C. D. E.

れい	1)	2)	3)	4)
ズリーラット	よしだ	リー	わたなべ	あきこ
1	2	3	4	
5				
6				

進め方

1. 場面と指示文①を確認させる。
「どんな子どもでしたか、聞いてa-eの中から選んで、表に書き入れてください。」
2. 生徒にa-eを確認させ、それぞれどんな子だったか推測させる。タイ語でもいい。
3. 生徒にCDを聞かせ、音声に合うものをa-eから選んで、表に書き入れさせる。
4. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
5. 指示文②を確認させる。
「お母さんやお父さんはどうしましたか。聞いて、ア-オの中から選んで、表に書き入れてください。」
6. 両親は何をしているか、ア-オを確認させる。生徒にイラストに書いてある両親はどんな気持ちでいるか、どんな表情をしているか、質問する。
7. 生徒にCDを聞かせ、音声に合うものをア-オから選んで、表に書き入れさせる。
8. 生徒に、あきこさんと友達がどんな表現を使って子どもの思い出を話していたか、質問する。

Point!

- ✓ 「どんなばめん」の目標は、子どもの頃の思い出を話している時にどんな表現やことばを使うか、気づかせることです。そのため、生徒に音声を聞かせながら状況をイメージさせ、イラストや知っていることばから内容を推測させるといいでしょう。したがって、イラストを選ぶ時、生徒が単にイラストの人物と、その人物が出ている絵を手がかりにマッチングさせてしまうと、本来の目的とずれることになります。

解答

	れい スリーラット	1) よしだ	2) リー	3) わたなべ	4) あきこ
①	a.	e.	c.	d.	b.
②	ア	エ	イ	オ	ウ

スクリプト

- れい) あきこ :スリーラットさんは、どんな子どもでしたか。
 スリーラット :私は、食べ物きらの好き嫌とく やさいいが多かったです。特に野菜がきらいでした。
 あきこ :そうですね。
 スリーラット :はい。でも、母は私に野菜やさいをたくさん食べさせました。それで、野菜が食べられるよ
 うになりました。
 あきこ :それはよかったですね。
- 1) あきこ :よしださんは、どんな子どもでしたか。
 よしだ :私は家で遊ぶのが好きでした。
 あきこ :そうですね。
 よしだ :母は音楽おんがくが好きだったので、私にピアノならを習わせました。それで、ピアノをひくのが好
 きになりました。
 あきこ :だから、よしださんはピアノが上手なんですね。
- 2) あきこ :リーさんは、どんな子どもでしたか。
 リー :ぼくは小さいとき、おもしろいことが好きでした。
 あきこ :へえ。
 リー :それで、よく変へんな顔かおをして家族かぞくを笑わらわせました。
 あきこ :リーさんはおもしろいんですね。

- 3) あきこ :わたなべさんは、どんな子どもでしたか。
 わたなべ :ぼくは小学生のとき、よく外で遊んでいました。
 あきこ :へえ。^{たの}楽しそうですね。
 わたなべ :でも家にいるときは、^{りょうしん きび}両親は厳しかったので、^{さら あわ}私に皿を洗わせたり、^{へ や}部屋を
^{かたづ}片付けさせたりしました。
 あきこ :そうですか。
- 4) スリーラット :あきこさんは、どんな子どもでしたか。
 あきこ :私は^{あに おとうと}兄と弟がいますが、^{おとうと}子どもの時はよく弟をたたいてなかせたり、兄のお
 もちゃをこわしておこらせたりしました。
 スリーラット :そうなんですか。
 あきこ :ええ。けんかばかりして^{りょうしん こま}両親を困らせました。今は^{なか}仲がいいですよ。
 スリーラット :そうですか。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

れんしゅう

れんしゅう1

目標：自分の子どもの時、どんな子だったかを話すことができる。

内容：わたしは Adj 子でした。

わたしは N でした。

新出語彙：いたずら、はずかしがり屋

新出漢字：-

れんしゅう

① 子供時代の思い出を思い出して、友達と話をしよう。

れい

小さい時、どんな子どもでしたか。

まじめな子でした。
本を読むのが好きな子でした。
且さんは？

わたしははずかしがり屋でした。
家で遊ぶのが好きな子でした。

● わたしは _____ でした

明るい	子
まじめな / 元気な / しずかな	子
よくなく / よくわらう / よく食べる / よく話す	子

スポーツ / ゲーム / いたずら	の	好きな	子
話す / 本を読む / 歌を歌う	の	きれいな	子
外で遊ぶ / 人形で遊ぶ			

はずかしがり屋

進め方

- 指示文を確認させる。
「ペアで、下の文型を参考にして、れいのように、小さいときどんな子どもだったか話しましょう。」
- 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、何について話しているか推測させる。
- 子どもの時の思い出を話す場面で使うことばを確認させる。新出語彙の「はずかしがり^や屋」については、女の子が答えた「家で遊ぶのが好きな子でした」に注目して意味を推測させる。
- 下に書いてあることばを確認させる。新出語彙がある場合、生徒に絵から意味を推測させる。たとえば、「いたずら」の場合、「どんなばめん」の①のイラストbを見せて、どんな子か考えさせる。
- 生徒をペアにし、交代で質問させたり、答えさせたりする。友達3-4人に聞くために次のような練習シートを配ってもいい。

	どんな子ども
1. わたし	
2.	
3.	
4.	

- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

解答例

- ・わたしは明るい子でした。
- ・わたしはまじめな子でした。
- ・わたしは元気な子でした。
- ・わたしはよくなく子でした。
- ・わたしはよくわらう子でした。
- ・わたしはよく食べる子でした。
- ・わたしはよく話す子でした。

- ・わたしはスポーツが好きな子でした。
- ・わたしはゲームが好きな子でした。
- ・わたしはいたずらが好きな子でした。

- ・わたしは話すのが好きな子でした。／わたしは話すのがきらいな子でした。
- ・わたしは本を読むのが好きな子でした。／わたしは本を読むのがきらいな子でした。
- ・わたしは歌を歌うのが好きな子でした。／わたしは歌を歌うのがきらいな子でした。
- ・わたしは外であそぶのが好きな子でした。／わたしは外であそぶのがきらいな子でした。
- ・わたしは人形であそぶのが好きな子でした。／わたしは人形であそぶのがきらいな子でした。

- ・わたしははずかしがり屋^やでした。

れんしゅう2

目標：動詞を使役形にすることができる。

内容：V せる / させる

新出語彙：困る

新出漢字：野、菜、困(る)

V

せる
させる

② เดิมทีมีอยู่สองในตารางให้สมบูรณ์ จากนั้นจับคู่หรือจับกลุ่มกันเพื่อแลกเปลี่ยนข้อควรระวัง
คำกริยาและคำอุปการะกันรูปให้ครบถ้วน

คำกริยา กริยา	I	II	III
รูปให้กริยา	わらう → わらわせる	食べる → 食べさせる	する → させる 勉強する
	行く →	着る →	→
	泳ぐ →	見る → 見させる	そうじする
	話す →	ねる →	→
	待つ →	考える →	来る → 来させる
	遊ぶ →	かたづける	
	飲む → 飲ませる	→	
	困る →		
รูปกริยาอื่น			

94

進め方

1. 指示文を確認させる。
「表を埋めましょう。それから、ペアかグループで答え合わせをして、使役形のルールを考えてください。」
2. 生徒にイラストを見せたり、例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。そして、動詞の変換を確認させる。スリーラットさんは子どもの時どんな子だったか、お母さんは何をしているか、お母さんはどんな顔をしているか、などと質問してもいい。
3. 表に書いてある動詞を確認させる。
4. 生徒に例文を見せながら、動詞の変換を考えさせる。その後、動詞の変換ルールを書かせる。
5. 生徒を3-4人のグループにする。生徒に友達と答え合わせをさせ、動詞の変換ルールを確認させる。そして、動詞の変換ルールをまとめさせる。
6. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ このれんしゅうの目標は自分で変換ルールを見つけることです。そのため、このれんしゅうをする前に変換ルールを教える必要はありません。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

解答

動詞グループ	I	II	III
動詞形	わらう → わらわせる 行く → 行かせる 泳ぐ → 泳がせる 話す → 話させる 待つ → 待たせる あそぶ → あそばせる 飲む → 飲ませる 困る → 困らせる	食べる → 食べさせる 着る → 着させる 見る → 見させる ねる → ねさせる 考える → 考えさせる かたづける → かたづけさせる	する → させる 勉強する → 勉強させる そじする → そじさせる 来る → 来させる
ルール	/u/ → /a/ + せる	る + させる	する → させる 来る → 来させる

解答

思い出す	→ 思い出せる	歌う	→ 歌わせる
来る	→ 来させる	しかる	→ しからせる
はらう	→ はらわせる	飲む	→ 飲ませる
洗う	→ 洗わせる	閉める	→ 閉めさせる
書く	→ 書かせる	すわる	→ すわらせる
立つ	→ 立たせる	よぶ	→ よばせる
答える	→ 答えさせる	とる	→ とらせる
言う	→ 言わせる	聞く	→ 聞かせる
調べる	→ 調べさせる	そじする	→ そじさせる
かむ	→ かませる	けす	→ けさせる
はく	→ はかせる	心配する	→ 心配させる
さんぽする	→ さんぽさせる	やめる	→ やめさせる
切る	→ 切らせる	習う	→ 習わせる
なく	→ なかせる	待つ	→ 待たせる
急ぐ	→ 急がせる	かたづける	→ かたづけさせる
つたえる	→ つたえさせる	入る	→ 入らせる
わらう	→ わらわせる	行く	→ 行かせる
泳ぐ	→ およがせる	研究する	→ 研究させる
びっくりする	→ びっくりさせる	よろこぶ	→ よろこばせる

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

れんしゅう4

目標：自分がほかの人をどんな気持ちにさせたか、言うことができる。

内容：□N□を□V□せる／させる

新出語彙：親、がっかりする

新出漢字：林



進め方

1. 指示文を確認させる。
「林さんになったつもりで、だれをどんな気持ちにさせたか言ってください。」
2. イラストを見せたり、例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。例文の子どもは何をしたか、親はどんな様子か生徒に質問する。
3. 生徒を3-4人のグループにする。子どもの時、ほかの人をどんな気持ちにさせたか、その言い方をまとめさせる。その後、グループの代表者に考えたこと(NをVせる／させる)を発表させる。
4. 生徒に1)-5)のイラストとことばを確認させる。イラストの子どもは何をしているのか、だれをどんな気持ちにさせたのかを確認させる。例：2)おこる「林さんは舌を出したり、ふざけたりしたので、お父さんを怒らせた。」
5. 1)-5)の動詞を使役形に変換させて、動詞の変換方法を復習させる。
6. 生徒にペアにし、交代で林さん役になって、子どもの時にだれをどんな気持ちにさせたか話させる。一方の生徒が話しているとき、もう一方の生徒はそれに対応するイラストを指さす。1)-5)の順番で話す必要はない。
7. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせ、全体でその答えを確認する。

Point!

- ✓ 生徒にイラストやことばを考えさせて、場面を確認させるのは、その場面でどのように話せばいいか気づかせるためです。

解答

- 1) 母を心配させました。
- 2) 父をおこらせました。
- 3) 親をがっかりさせました。
- 4) 友だちをわらわせました。
- 5) 近所の子どもをなかせました。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

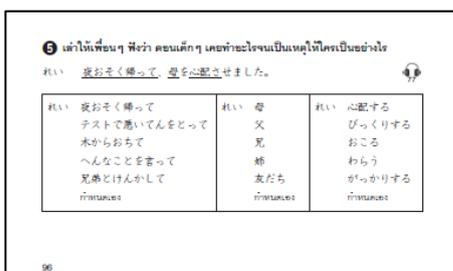
れんしゅう5

目標：子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたか、話すことができる

内容：[V1] て、[N] を [V2] せる／させる

新出語彙：－

新出漢字：－



進め方

- 指示文を確認させる。
「自分が子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたか友達に伝えてください。」
- 生徒に例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。子どもが何をやってお母さんを心配させたか、CDはどう言ったか考えさせる。
- 生徒を3-4人のグループにする。2で考えたことを話し合う。その後、グループの代表を指名し、グループ内で考えたことを発表させる。「Vて」は原因を表す。だい26か 文法解説4番で既習の項目。「NをVせる／させる」がそのあとに続く。）
- 生徒に表に書いてあることばを確認させる。
- 生徒をペアかグループにし、自分の経験から、自分が子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたかを交代で話させる。
- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。全体で答えを確認する。

Point!

- ✓ 21世紀において重要な、分析的思考や問題解決などのスキルを生徒が身につけられるよう、まずはひとりで考える時間を与えましょう。それから、3-4人のグループにし、生徒に一人ずつ自分が考えたことをグループ内で話させます。このようにして、友達と考えたり、確認したりするといいでしよう。

解答(例)

- ・ テストで悪いてんをとって、父をがっかりさせました。
- ・ 木からおちて、兄をびっくりさせました。
- ・ へんなことを言って、友だちをわらわせました。
- ・ 兄弟とけんかして、母をおこらせました。
- ・ おとうとをたたいて、(おとうとを)なかせました。
- ・ 母にうそを言って、(母を)おこらせました。

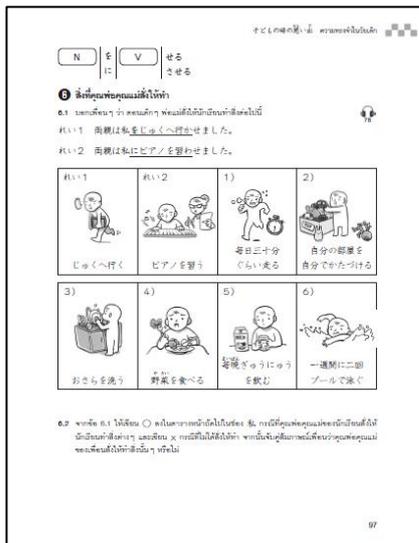
れんしゅうろ 両親がさせたこと

目標：子どもの時に両親がさせたことを友だちに話すことができる。

内容：[N] を／に [V] せる／させる

新出語彙：－

新出漢字：－



進め方

6.1

1. 6.1 の指示文を確認させる。
「子どもの時、両親がさせたことを友だちに話しましょ。」
2. CDを聞かせたり、例文を読ませたりして、例文の意味を推測させる。
3. れい1とれい2は何が違うか生徒に聞き、どんな時に「を」を使うか、「に」を使うか聞く。その後、1)－6)のこたばを確認させ、何番で「を」を使うか、何番で「に」を使うか考えさせる。
4. 生徒を3－4人のグループにし、「を」と「に」の使い方の違いを話させ、グループでまとめさせる。その後、考えたことをグループの代表に発表させる。(れい1－2、1)から6)で与えられた文の中にすでに「を」がある場合、「私に」となる。一方、与えられた文の中に「を」がない場合、「私を」となる。)
5. 生徒をペアにし、交代で1)－6)の、子どもの時、両親がさせたことを言わせる。1)－6)の順番でなくてもいい。聞き手はイラストを指さす。
6. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ 21 世紀において重要な、分析的思考や問題解決などのスキルを生徒が身につけられるよう、まずはひとりで考える時間を与えましょう。それから、3－4人のグループにし、生徒に一人ずつ自分が考えたことをグループ内で話させます。このようにして、友達と考えたり確認したりするといいでしょ。

Point!

- ✓ 違うペアで練習させるのは、たくさん話すためです。そうすれば、より流暢に話せるようになるでしょう。

進め方

6.3

1. 6.3 の指示文を確認させる。
「6.2 で書いたことを選んで、例のように発表しましょ
う。」
2. 生徒を3-4人のグループにし、6.2 で聞いた友達の
情報をグループ内で発表させる。
3. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させる。
クラス全体で確認する。

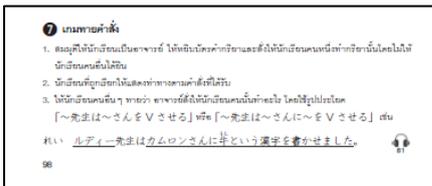
Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

れんしゅう7 ジェスチャーゲーム

目標: だれがだれに何をさせたか、言うことができる。

内容: 動詞

新出語彙: 牛^{うし}新出漢字: 牛^{うし}

進め方

1. 指示文を確認させる

「1. 先生になったつもりで動詞カードを引きます。他の人に聞こえないように、カードの動詞のある友達に、伝えてください。2. 伝えられた人はその動作のジェスチャーをしてください。3. 他の人は先生役の人が友達に何を指示したか、下の表現を使って言ってください。」

2. 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。

3. 例として、生徒二人にジェスチャーゲームをさせる。ランダムに二人の生徒を指名し、教室の前に出させる。一人の生徒は先生役になって動詞カードを引き、他の生徒に聞こえないように、もう一方の生徒にその動作を指示する。指示された生徒はジェスチャーをする。他の生徒は、先生役の生徒が相手に何を指示したか推測する。

4. 生徒を3-4人のグループにし、動詞カードを渡してジェスチャーゲームをさせる。生徒は交代で先生役をする。このとき、教師は机間巡視する。

5. 確認のため、2-3グループを指名し、ジェスチャーをさせる。クラス全体で動詞を推測する。

Point!

- ✓ 教師は動詞カードを事前に準備するといいいでしょう。生徒はどんなことばが入っているかわからないので、生徒は友達のジェスチャーから動詞を推測することができます。なお、カードに入れる動詞は既習のもので、実際にジェスチャーができるものを選ぶ方がいいでしょう。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

動詞カードの例 生徒はアンダーラインの**ことば**を替えてもいい。

動詞	動詞カード	動詞の表現
入れる	かばんに 本 を入れてください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんに本を入れさせました。
書く	<u>牛</u> という漢字を書いてください。	ルディー先生はカムロンさんに牛という漢字を書かせました。
かく	<u>ね</u> このえをかいてください。	ルディー先生はカムロンさんにねこのえをかかせました。
すわる	<u>いす</u> にすわってください。	ルディー先生はカムロンさんにいすにすわらせました。
<small>あ</small> 開ける	<u>まど</u> を開けてください。	ルディー先生はカムロンさんにまどを開けさせました。
歌う	歌を歌ってください。	ルディー先生はカムロンさんに歌を歌わせました。
<small>だ</small> 出す	かばんから 本 を出してください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんから本を出させました。
<small>で</small> 出る	<small>きょうしつ</small> <u>教室</u> を出てください。	ルディー先生はカムロンさんに教室を出させました。
<small>よ</small> 読む	<u>本</u> を読んでください。	ルディー先生はカムロンさんに本を読ませました。
切る	<small>かみ</small> <u>紙</u> を切ってください。	ルディー先生はカムロンさんに紙を切らせました。
そじする	<small>きょうしつ</small> <u>教室</u> のそじをしてください。	ルディー先生はカムロンさんに教室のそじをさせました。
かたづける	にもつをかたづけてください。	ルディー先生はカムロンさんににもつをかたづけさせました。
<small>け</small> 消す	こばんを消してください。	ルディー先生はカムロンさんにこばんを消させました。
<small>およ</small> 泳ぐ	泳いでください。	ルディー先生はカムロンさんに泳がせました。
とる	<u>じしょ</u> をとってください。	ルディー先生はカムロンさんにじしょをとらせました。
<small>も</small> 持つ	<u>かばん</u> を持ってください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんを持たせました。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン



はなしてみましょ

目標：自分の子どもの時のことを話することができる。

新出語彙：－

新出漢字：習い事

進め方

- 指示文を確認させる。
「4人グループになって、自分の子どもの時について話しましょう。」
- ①の指示文を確認させる。
「自分について、答えを表に書きましょ。それから、グループメンバーの友だちにインタビューして、その答えを表に書き入れてください。」
- Q1－Q3の質問と答えの例を生徒に読ませ、質問と答えの表現を復習させる。
例：
 - 子どもの時、どんな子だったか
Q1: 小さい時、どんな子どもでしたか。
A1: _____ 子でした。
 - 何をやって、だれをどんな気持ちにさせたか
Q2: 親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたことがありますか。何をしたのですか。
A2: Vて、NをVさせました。
 - 子どもの時、両親がさせたこと
Q3: ご両親は、あなたに習いごとや家のてつだいをさせましたか。それは何ですか。
A3: (人)は N を V させました。
A3: (人)は N に V させました。
- 「わたし」の欄にQ1－Q3の質問に対応する自分の答えを書かせる。
- 生徒を4人グループにし、グループの友達にインタビューさせ、友達の答えを表に書かせる。
- ②の指示文を確認させる。
「②インタビューした友だちの中から1人選んで、どんな子どもだったか、まとめて発表ましょ。」

子どもの時の思い出 ความสำเร็จในชีวิต

はなしてみましょ

จับกลุ่มกลุ่มละ 4 คน แล้วพูดคุยเกี่ยวกับเรื่องในอดีตที่ตนเองคิดถึง

① ก่อนทำการเกี่ยวกับเรื่องของตัวเองก่อนไปนี้ พร้อมสัมภาษณ์เพื่อนคนอื่น ๆ ในกลุ่ม แล้วเขียนคำตอบลงในตาราง

Q1 小さい時、どんな子どもでしたか。
Q2 親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたことがありますか。何をしたのですか。
Q3 ご両親は、あなたに習い事や家のてつだいをさせましたか。それは何ですか。

	Q1 小さな子ども	Q2 〇〇させたこと	Q3 習い事や家のてつだ
れい	元気な子でした。	木からおちて、母をびっくりさせました。	父は、自分のへやを自分でかたづけさせました。
わたし			
_____さん			
_____さん			

② เขียนเรื่องที่น่าสนใจจากเพื่อนที่สัมภาษณ์ 1 คน แล้วรายงานหน้าชั้น โดยเพื่อนที่กล่าวตอบแต่ก็ๆ เพื่อนคนอื่นเป็นอย่างไร

れい 田中さんは、小さいとき、元気な子で、よく外であそぶ子だったそうです。木からおちて、お母さんをびっくりさせたそうです。そして、お父さんは自分の部屋を自分でかたづけさせたそうです。

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

7. 発表のれいを見せたり、CDを聞かせたりして、どんな表現を使ってインタビューの結果を発表するか、まとめさせる。
8. 生徒にインタビューした情報をまとめさせ、発表の準備をさせる。
9. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させ、クラス全体で答え合わせをする。より多く発表の機会を作りたい場合、生徒を3-4人のグループにし、グループ内で順番に結果を発表させる。

Point!

- ✓ 実際の会話と近づけるため、生徒が間違ってもその場では指摘せず、活動を見守りましょう。そして、活動が終わったあとで、その間違いについて説明しましょう。というのも、生徒が話している最中に間違いを指摘してしまうと、生徒のやる気を削ぐかもしれないからです。

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

- 6) ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。
クラス全体で答え合わせをする。
- 7) 生徒にCDを聞かせ、発音と内容を確認させる。

方法2

- 1) グループメンバーと同じ数(5人)になるよう、教師はそれぞれの段落を準備する。このとき、段落番号を♡, □, △, ○, ◎, などの記号に替えておく。
- 2) 生徒を5人のグループにし、自分がどの段落を担当するか決めさせる。担当する段落を読む。
- 3) 同じ段落を読んだ生徒同士を集める。そのグループで一緒にその段落を読み、質問し合って内容を確認する。
- 4) 元のグループに戻らせる。交代で自分が担当した段落の内容を説明させる。その後、グループで全体の内容をまとめさせ、段落の順番を決めさせる。
(♡, □, △, ○, ◎)
- 5) まずは一人で、ブラーブートーンの物語になるようa-eを並べ替えさせる。そして、グループで答え合わせをさせる。グループの人と答えが同じにならなかった場合、自分がその順序にした理由を説明させる。それから、もう一度内容を確認させる。
- 6) ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。
クラス全体で答え合わせをする。
- 7) 生徒にCDを聞かせ、発音と内容を確認させる。

Point!

- ✓ 生徒にジグソーリーディングをさせるのは、助け合ったり知識を交換したりしながら、内容を理解するためです。このスキルは21世紀において重要です。

解答

c. → d. → a. → e. → b.



かいてみましょう

目標：子どもの時の思い出を書くことができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

子どもの時の思い出 เขียนจดจำวัยเด็ก

かいてみましょう

นำข้อมูลจาก ให้น่าสนใจ ให้น่าอ่าน ใช้ตอบคำถามเกี่ยวกับความทรงจำ ในวัยเด็กของคุณเองในตารางหน้าถัดไป โดยเขียนรายละเอียดเพิ่มเติม

เรื่อง

□1 小さい時、どんな子どもでしたか。	元気な子でした。よく外であそぶ子でした。
→たとえば?	学校がわかってから、よく木にのぼっていました。
□2 親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたりことがありますか。何をしましたか。	木からおちて、母をびっくりさせました。
→くわしいせつめい(どうなりましたか。どんな気持ちでしたか。)	そのあと、母にしかられました。「もう木にのぼってはいけません」と言われました。でも、木にのぼるのがとても好きなので、母が知らない時、またのぼりました。だんだん上手になって木からおちなくなりました。木にのぼるのはとても楽しかったです。

進め方

1. 指示文を確認させる。
『はなしてみましよう』で回答した自分の思い出に、より詳しい説明を加えてください。」
2. 生徒に全部の質問を確認させる。答えの例を読ませ、その意味を推測させる。
3. 「はなしてみましよう」の答えをもとに、より詳しい内容を考えさせる。
4. 生徒に書かせる。書いたことを友達と読み合う。

Point!

- ✓ この活動は考えるための時間がかかるので、宿題としてもいいでしょう。
- ✓ 教師がチェックする際、間違いがあっても、正しい答えを直接には書き込まず、ただ下線を引くなどに留めておきましょう。そして、生徒に自分で正しい答えを考えさせましょう。そうすれば、生徒は間違っただ理由やどう直したらいいか考えることができ、勉強になるでしょう。



きいてみましょう

目標: だれがだれに何をさせたか、だれの責任でだれがどうなったか、聞いて理解することができる。

新出語彙: -

新出漢字: -

きいてみましょう

1 ฟังบทสนทนาต่อไปนี้ว่าผู้หญิงในบทสนทนาได้โทรศัพท์คนทำอะไร หรือเป็นเหตุให้โทรศัพท์คนเป็นอย่างไร แล้วเลือกภาพ a. หรือ b. ให้ตรงกับเนื้อเรื่อง

1) a.	b.
2) a.	b.
3) a.	b.
4) a.	b.

進め方

- 指示文を確認させる。
「会話を聞いて、女の人はだれに何をさせたか、女の人の責任でだれがどうなったか、内容に合うイラストはaかbのどちらか、選んでください。」
- 生徒にイラストを確認させ、イラストに書いてある人たちは何をしているか、その場面ではどんな表現を使うか、CDを聞く前に考えさせる。
- CDを聞かせ、aかbを選ばせる。生徒は聞きながらメモしてもよく、そのメモは日本語でもタイ語でもいい。
- 生徒をペアかグループにし、友達と答え合わせをさせる。
- CDを聞かせ、要点をまとめさせる。

Point!

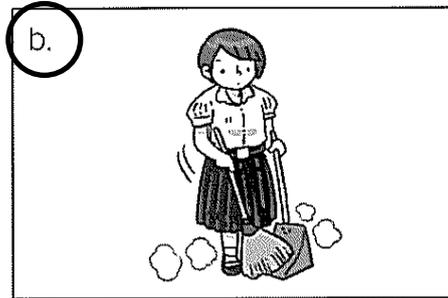
- ✓ 教師は生徒が聞く時、ことばの意味を全部理解する必要はない、要点だけをまずは理解することが大切だと説明するといいでしょ。
- ✓ CDを聞きながらメモするときは、日本語でもタイ語でもいいです。というのも、このれんしゅうの目的は要点を聞き取ることだからです。

Bangkok

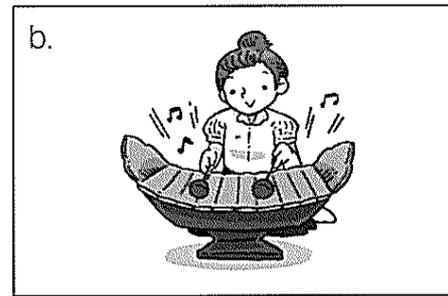
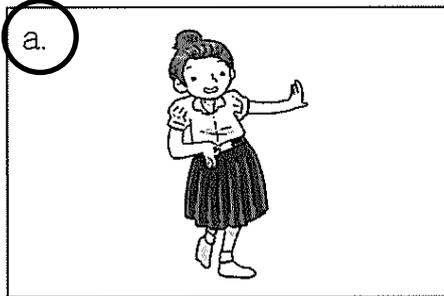
ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

解答

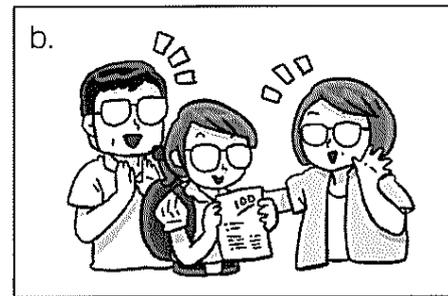
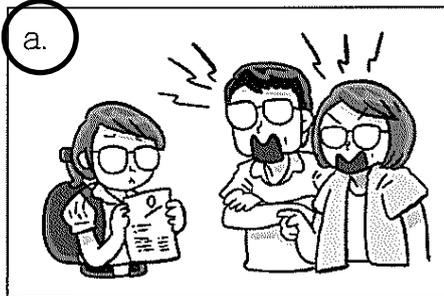
1)



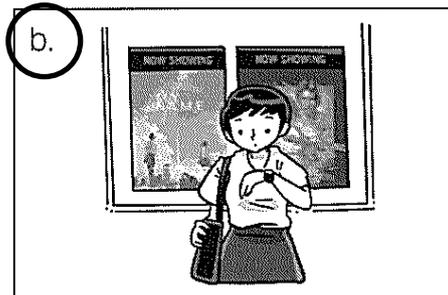
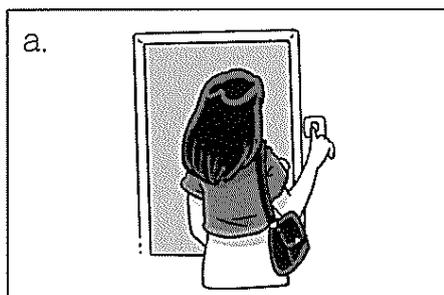
2)



3)



4)



スクリプト

- 1) 女の先生 : ワンチャイ先生、ワッチャリーさんは今日もちこきましたよ。
男の先生 : そうですか。また教室の後ろにたせたんですか。
女の先生 : いいえ、今日は教室のそじをさせました。
男の先生 : そうですか。
- 2) 男 : スダーさんはおすめさんにどんなことをさせていますか。
スダー : タイダンスを習わせています。
男 : スダーさんはタイダンスが好きですか。
スダー : ええ、大好きです。でもおすめは音楽を習いたいと言っているんです。
- 3) 男の学生 : マリさん、元気がありませんね。どうしたんですか。
女の学生 : 試験で悪い点をとって両親をおこらせました。
男の学生 : そうですか。こんどからもっとがんばって、いいせいせきをとってご両親をよろこばせてください。
女の学生 : はい、がんばります。
- 4) 女 : きのう、友だちと映画を見に行きました。
男 : へえ、何の映画ですか。おもしろかったですか。
女 : 映画はおもしろかったです。でも出かける前にお客さんに来られて、家を出るのがおそくなってしまったんです。
男 : そうですか。時間に間に合いましたか。
女 : 急いで行きましたが、やくそくの時間におくれでしまいました。友だちを30分も待たせてしまったんです。
男 : そうですか。

Bangkok

ナリサラー トンミー、ラサー セウィクン、パリダー チラウッティナン

まんがでまとめ

目標: まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙: こわい、さびしい、そうそう、たたく、ボランティア

新出漢字: -



活動例

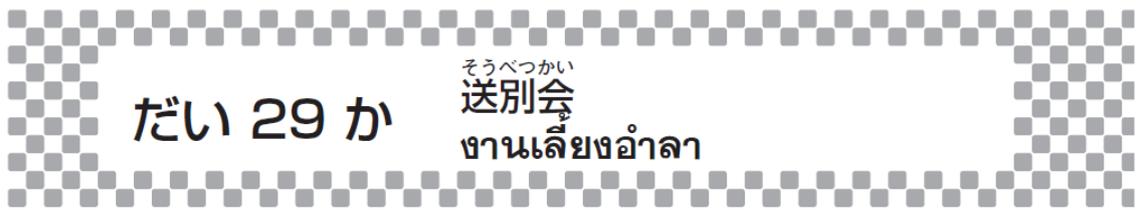
- 例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。
(個人で読んでも、グループで読んでもいい。)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーを基にしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

解答

- 1) あきこさんが日本へ帰ってしまうからです。
- 2) いいえ、けんかばかりしていました。
- 3) いたづらが好きな子どもでした。/いたづらが好きでした。
- 4) はずかしがり屋でした。/はずかしがり屋で、知らない人と話すのがこわかったです。/はずかしがり屋で、知らない人と話すのがこわい子どもでした。



だい 29 か

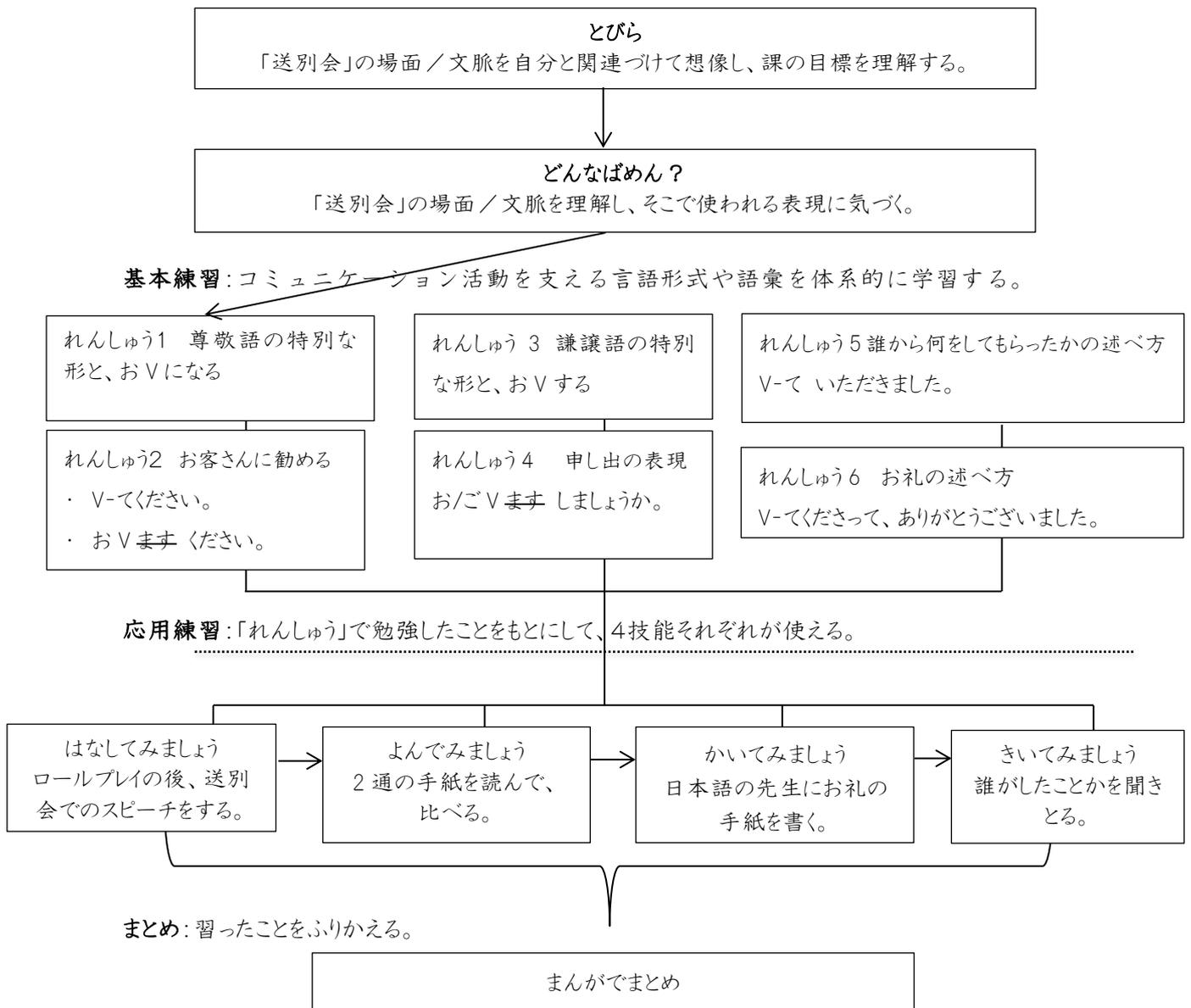
そうべつかい

送別会

งานเลี้ยงอำลา

- あきこ Can-do: 1. 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。
 また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。
 2. 送別会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。

Flow Chart



ふりかえり: 目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標: 送別会の場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. 生徒を3-4人のグループにする。
2. トピックを確認させる。
3. イラストに注目させ、あきさんはどこにいるか、どんな会なのか、あきさんはどんなことについて話しているか、推測させる。「～てくださってありがとう」、「あそびにいらっしやってください」はどういう意味か考えさせる。
4. 1-2グループの代表に考えたことを発表させる。
5. 次のような質問をしてブレンストーミングさせる。
 - ・ 送別会などでお別れの挨拶をするとき、どんなことを言いますか。
 より具体的な例を取り上げてもいい。たとえば、「目上の人と話す時、どんなことばを使うか、どのように話すか。友達と話す時と同様か」、「高校3年生の送別会で教師や友だちにどのようにスピーチをするか」など。
6. ブレンストーミングしたことをグループの代表に発表させる。
7. あき Can-do を確認させる。
 - ・ 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。
 - ・ 送別会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。

どんなばめん？

目標：送別会でお礼を述べる場面の会話で、どんな表現とことばが使われるか、気づく。

122

どんなばめん？

พระอาทิตย์ตกดินแล้ว ฉันไปส่งคุณอยู่ที่สนามบินและได้วางของขวัญ



พระอาทิตย์ตกดินแล้ว ฉันไปส่งคุณอยู่ที่สนามบิน และได้อะไร a-e. เขียนลงใน ตาราง

a. b. c. d. e.

れい	1)	2)	3)	4)
レイ	バツカゴ	バツカゴ	バツカゴ	バツカゴ
a.				

進め方

1. 場面を確認させる。
「あきさんはもうすぐ日本へ帰ります。お世話になった人に挨拶をしています。」
2. a-eのイラストを確認し、各イラストのストーリーを考えさせる。そして、生徒が考えていることを確認する。タイ語でも、日本語でもいい。
3. あきさんはだれにお礼を言っているか、下の表を確認させる。
4. 指示文を確認させる。
「あきさんは、何についてお礼を言っていますか。C Dを聞いて、a-eから選び、表に書き入れてください。」
5. CDを聞かせ、a-eから選んで、表に記入させる。
6. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
7. 生徒にお礼を言う時はどのように言うか、どんな動詞を使うか質問する。
8. 生徒の答えを黒板に書いて、使っている動詞や表現を一緒にまとめる。

Point!

- ✓ ここは導入の段階であるため、生徒が文型や表現に気付くことが大切です。聴く前もしくは聴いた後に文法やことばの説明をする必要はありません。
- ✓ この段階では、文型や表現に気付くことを目標としているので、全ての内容や意味は分からなくてもかまいません。また、答えは間違ってもかまいません。

スクリプト

- れい) あきこ :お母さん。
 ニパー :あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ :はい。お母さんにはデパートやレストランなど、いろいろなところへ連れて行っていただきました。それに、タイ料理をたくさん作ってくださって、ありがとうございました。おいしかったです。
 ニパー :どういたしまして。タイ料理を忘れないでくださいね。
- 1) あきこ :失礼します。^{しつれい} (職員室^{しょくいんしつ}に入る)
 パッチャニー:あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ :はい。パッチャニー先生にはタイの歌やタイ語を教えてくださいました。タイ語の作文もなおして下さって、ありがとうございました。
 パッチャニー:どういたしまして。
 あきこ :先生は日本の歌がお好きですね。先生が好きな日本の歌のCDを作りました。よかったら、お聞きください。
 パッチャニー:ありがとう。聞きますね。
- 2) あきこ :失礼します。^{こうちょうしつ} (校長室^{こうちょうしつ}に入る)
 校長 :はい。あ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ :はい。校長先生には学校の中を案内していただきました。いつも親切にしてくださって、ありがとうございました。
 校長 :どういたしまして。
 あきこ :これは日本のお箸^{はし}です。母が送ってくれました。よかったらお使いください。
 校長 :ありがとう。使いますね。
- 3) あきこ :失礼します。^{しょくいんしつ} (職員室^{しょくいんしつ}に入る)
 山川 :あ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ :はい。これまでいろいろ教えてくださいまして、ありがとうございました。山川先生にはお正月のパーティーの準備^{じゅんび}をするとき、日本のお正月の遊びについて説明していただきました。
 山川 :日本でもがんばってくださいね。
 あきこ :はい。ところで、明日、クラスのみなさんとさよならパーティーをします。山川先生もぜひいらっしゃってください。
 山川 :ありがとう。行きますね。

- 4) あきこ :お父さん。
 ピヤ :ああ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ :はい。お父さんには道にまよったとき、バスの乗り方を説明していただきましたね。いつも困ったとき、助けてくださって、ありがとうございました。
 ピヤ :どういたしまして。またタイに遊びに来てくださいね。
 あきこ :はい。それで、思い出のビデオを作りました。よかったら、みなさんでご覧ください。
 ピヤ :ありがとう。みんなで見ます。

解答

れい	1)	2) こうちょう	3)	4)
ニパー	パッチャニー先生	校長先生	山川先生	ピヤ
a.	d.	e.	b.	c.

てください。それから、ペアかグループで、互いの答えをチェックしながら、活用のルールを考えてください。」

15. 下の枠に尊敬語の活用ルールを書かせる。それから、ペアかグループにし、チェックさせる。
16. グループの代表をあてて、尊敬語の活用ルールを言わせ、全体で答え合わせをする。
17. 各グループが推測した尊敬語の活用ルールが正しいかどうか、「ぶんぼう」の 142-143 ページで確認させる。

Point!

- ✓ 生徒に尊敬語の活用ルールに気付かせるため、れんしゅうの前に活用ルールの説明をする必要はありません。

解答

1.1.

- れい 行きます (a.)
- 1) 食べます (f.)
- 2) 言います (d.)
- 3) います (a.)
- 4) 見ます (e.)
- 5) 来ます (a.)
- 6) かいぎをします (c.)
- 7) くれます (b.)

1.5.

- 8) 使います (a.)
 - a. お使いになります
 - b. 使いになります
 - c. お使いなります
- 9) 帰ります (c.)
 - a. 帰りなります
 - b. お帰りなさい
 - c. お帰りになります

1.7

尊敬語の活用ルール

1) 尊敬語の特別な形

見る	→ごらんになる	(ごらんになります)
食べる/飲む	→めしあがる	(めしあがります)
行く/来る/いる	→いらっしゃる	(いらっしゃいます)
言う	→おっしゃる	(おっしゃいます)
する	→なさる	(なさいます)
くれる	→くださる	(くださいます)

2) [お + V ~~ます~~ + になる]

帰ります	→お帰りになります
使います	→お使いになります

れんしゅう2

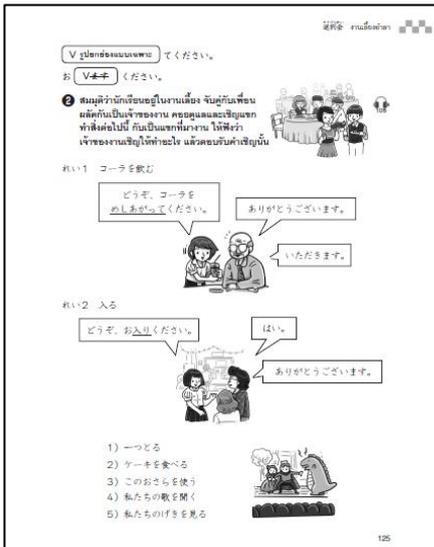
目標：パーティーの会場でお客さんに様々なことを勧めることができる。

内容： 尊敬語の特別な形 てください。

お Vます ください。

新出語彙：—

新出漢字：—



進め方

1. 指示文を確認させる。
「あなたはパーティーの会場にいます。ペアになって、パーティーのホストとお客さんになってください。パーティーのホスト役の人は、お客さんに次のことを勧めてください。お客さん役は、それに答えてください。終わったら、役を交代して練習してください。」
2. 生徒に次のような質問をする。パーティーをするとき、お客さんにどんなことを勧めるか、年上のお客さんにはどのように勧めるか、など。タイ語でもいい。
3. 生徒をペアかグループにして「れい1」を聞かせ、お客さんへの勧め方を確認させる。そして、「めしあがってください」はどんな動詞が、どのように変化したものかに気付かせる。
4. 「会場の案内」や「飲み物」を勧められたらどのように返事するか、考えさせる。
5. ペア／グループに、考えたことを聞く。れんしゅう1の1)を示しながら、生徒に聞いてもいい。
6. 「れい2」を聞かせたり、読ませたりして、お客さんへの勧め方を確認させる。そして、「お入りください」はどんな動詞が、どのように変化したものかに気付かせる。
7. ペア／グループに、考えたことを聞く。
8. 会場に入るように案内された時、どのように返事するか、確認させる。
9. 1)－5)の動詞を確認させ、それぞれの動詞はどのように活用しているか考えさせる。れんしゅう1にある動詞を参照させてもいい。
10. 1)－5)の動詞の活用を考えさせる。
11. 例として、教師が1つのペアをあてて、やりとりをさせる。

S1 :どうぞ、一つおとりください。

S2 :はい。ありがとうございます。

12. ペアで役を交代しながら、1)－5)のやりとりをさせる。
13. ランダムでペアをあてて発表させ、全体で答え合わせをする。
14. 時間があれば、2.で話し合ったことをロールプレイのような形式で再現させてもいい。

解答

1) A:どうぞ、一つおとりください。

B:はい。ありがとうございます。

2) A:どうぞ、ケーキをめしあがってください。

B:ありがとうございます。いただきます。

3) A:どうぞ、このおさらをお使ください。

B:はい。ありがとうございます。

4) A:どうぞ、私たちの歌をお聞ください。

B:はい。ありがとうございます。

5) A:どうぞ、私たちのげきをごらんになってください。(どうぞ、私たちのげきをごらんください。)

B:はい。ありがとうございます。

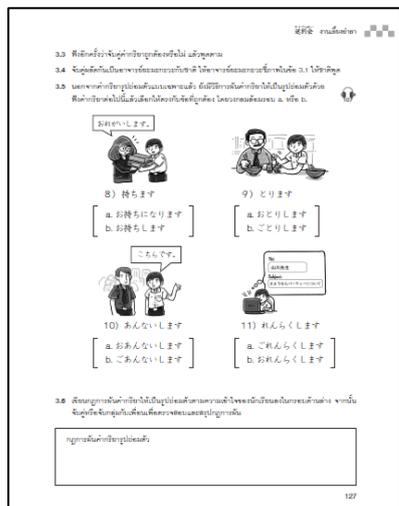
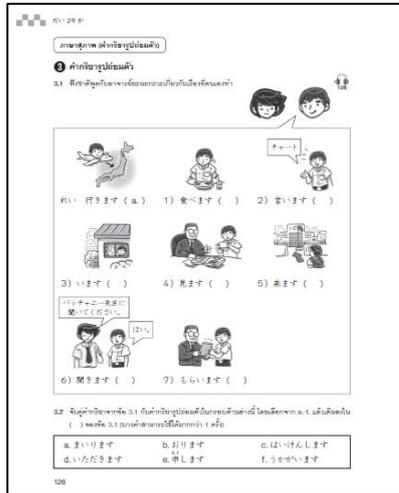
れんしゅう3

目標: 謙譲語の2つの形式に気づいて、活用のルールを理解することができる。

内容: 謙譲語の特別な形、「おVする」の形

新出語彙: いただく、うかがう、おる、はいけんする、まいる、申す^{もう}

新出漢字: 申



進め方

1. 指示文を確認させる。
 「**③ 謙譲語**」
 3.1 の指示文を確認させる。
 「3.1 チャートさんが自分がしたことについて山川先生に言っていることを聞いてください。」
2. 1) - 7) のイラストと意味を確認させる
3. CDを聞いて順番に指差させる。
4. 指示文 3.2 を確認させる。
 「3.1 の謙譲語を a-f から選んで、3.1 の() に書いてください。(1 回以上使うものもあります。)」
5. 下の□の中のことばを確認させて、3.1 の() に a-f を書き入れさせる。
6. 友だちと答え合わせをさせる。
7. 確認のため、もう一度CDを聞いて、あっているかどうかチェックさせる。それから、リピートさせる。
8. 友だちとペアになって、山川先生役とチャートさん役になる。山川先生役の生徒は絵を指さし、チャートさん役の生徒はその絵に合う文を言う。終わったら、役を交代して練習させる。
9. 指示文 3.5 を確認させる。
 「謙譲語の特別な形の他に、動詞を活用させて謙譲語を作る方法もあります。CDを聞いて、適当なものをaかbか選んでください。」
10. 8) - 11) の選択肢を確認させる
11. CDを聞かせて、適当なものを選ばせる。
12. 友だちと答え合わせをさせる。
13. 動詞をもう一度CDで聞かせ、リピートさせる。
14. 指示文 3.6 を確認させる。
 「謙譲語の活用ルールを推測して、下の□に書いてください。それから、ペアかグループで互いの答えをチェックしながら、活用ルールを考えてください。」

15. 下の□に謙譲語の活用ルールを書かせる。それから、ペアかグループになってチェックさせる。
16. 教師がランダムにグループの代表をあてて、謙譲語の活用ルールを言わせ、全体で答え合わせをする。
17. 推測した謙譲語の活用ルールが正しいかどうか、「ぶんぼう」の143-144 ページで確認させる。

Point!

- ✓ 生徒に謙譲語の活用ルールに気付かせるため、れんしゅうの前に活用ルールの説明をする必要はありません。

解答

3.1

- れい 行きます (a.)
- 1) 食べます (d.)
- 2) 言います (e.)
- 3) います (b.)
- 4) 見ます (c.)
- 5) 来ます (a.)
- 6) 聞きます (f.)
- 7) もらいます (d.)

3.4

- 8) 持ちます
 a. お持ちになります
 b. お持ちします
- 9) とります
 a. おとります
 b. ごとります
- 10) あんないします
 a. おあんないします
 b. ごあんないします
- 11) れんらくします
 a. ごれんらくします
 b. おれんらくします

3.6

謙譲語の活用ルール

◆ 謙譲語の特別な形

例)

見る	→はいけんする	(はいけんします)
食べる	→いただく	(いただきます)
行く／来る	→まいる	(まいります)
いる	→おる	(おります)
言う	→申(もう)す	(申(もう)します)
もらう	→いただく	(いただきます)

◆ [お + Vます + する]

例)

持つ	→お持ちする	(お持ちします)
とる	→おとりする	(おとりします)

◆ [Vする]の場合、[ご + V + する]

例)

あんないする	→ごあんないする	(ごあんないします)
れんらくする	→ごれんらくする	(ごれんらくします)

れんしゅう4

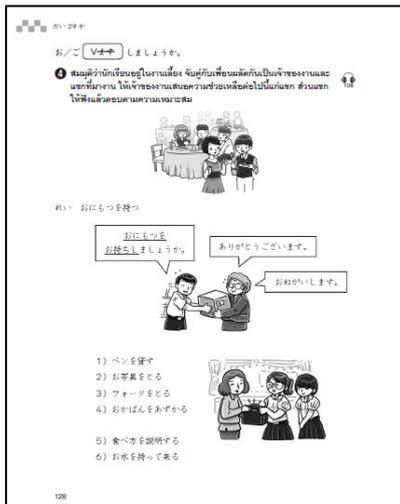
目標: パーティーで、お客さんに対して様々な申し出ができる。

内容: お/ご Vます しましょうか。

謙譲語の特別な形 ましょうか。

新出語彙: あずかる

新出漢字: -



進め方

1. 指示文を確認させる。

「あなたはパーティーにいます。ペアになって、パーティーのホスト役とお客さん役になってください。ホスト役の人は、お客さんに次のことを申し出てください。お客さん役の人、それに答えてください。終わったら、役を交代して練習してください。」

2. お客さんである友だちが重い荷物を持っている場合、その友だちに、タイ語でどのようなことを、どのように申し出るか生徒に質問する。そして、日本語ではどのように言うか考えさせる(「～ましょうか」は第26課の既習文型である)。ランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。

3. 目上のお客さんが重い荷物を持っている場合、そのお客さんに、タイ語でどのようなことを、どのように申し出るか生徒に質問する。それからCDを聞かせて、目上のお客さんへの申し出は友だちへの申し出とどのように異なっているか、申し出に対してどのように返事するか、考えさせる。

4. ペアになって、1)～4)の動詞を確認させ、申し出るとき、動詞がどのように活用するか考えさせる。それからランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。

5. 5)の動詞「説明する」に注目させる。接頭語の「お、ご」は丁寧さを表すことを示し、下のような「お、ご」を付けることばを黒板に書く。

お友だち ご卒業 おかばん ご案内

そして、「お」を付けることばと、「ご」を付けることばの使い分けを考えさせる。次に「ぶんぼう」の145ページを見せ、「お、ご」の使い分けを確認させる。なお「～します」については、「お/ご～しましょうか」のほか、「お/ご～いたしましょうか」という言い方も見られる。しかし、ここではまず前者の基本的な言い方を身につけることを目標とし、後者の言い方は扱わないこととする。

6. 6)の動詞に注目させる。手伝いを申し出るとき、「持って来る」はどのように活用するか考えさせる。それから、ランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。
7. ペアになって、パーティーのホスト役とお客さん役になる。ホスト役の生徒は、お客さんに対して次のことを申し出る。お客さん役は、それに答える。終わったら、役を交代して練習させる。
8. ランダムにペアをあてて発表させ、全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ 時間があれば、生徒に自分で申し出ることを考えさせて、パーティーのホスト役とお客さん役になって、ロールプレイの形で会話させるといいでしょう。

解答

- れい A: おにもつをお持ちしましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 1) A: ペンをお貸ししましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 2) A: お写真をおとりしましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 3) A: フォークをおとりしましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 4) A: おかばんをおあずかりしましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 5) A: 食べ方をご説明しましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。
- 6) A: お水を持ってまいりましょうか。
B: ありがとうございます。おねがいします。

れんしゅう5

目標: 誰から何をしてもらったか言うことができる。

内容: V-て いただきました。

新出語彙: アドバイスする、～方(先生方)、～様(皆様)、しっばいする、はげます

新出漢字: 皆、様

新出語彙

V-て いただきました。

④ สมุดโน้ตมีเขียนเป็นภาษาไทยไว้ที่หน้าโต๊ะว่า คุณครูสอนให้
นักเรียนช่วยกันเรียนภาษาไทยให้เก่งขึ้น

れい 先生方 いろいろ教えていただきました。

先生方(がた)にいろいろ教(か)えていただきました。

- 1) お父さん・困った時たすける
- 2) お母さん・アドバイスする
- 3) お母さんとお父さん・病気の時、心配する
- 4) パッチャニー先生・しっばいした時はげます
- 5) 皆様・いつも親切にする
- 6) 校長先生・コンピューターを貸す



V-て くださって、ありがとうございます。

④ สมุดโน้ตมีเขียนเป็นภาษาไทยไว้ที่หน้าโต๊ะว่า คุณครูสอนให้
นักเรียนช่วยกันเรียนภาษาไทยให้เก่งขึ้น

れい いろいろ教える

いろいろ教(か)えてくださって、ありがとうございます。

- 1) 困った時たすける
- 2) いろいろアドバイスする
- 3) 病気の時、心配する
- 4) しっばいした時、はげます
- 5) いつも親切にする
- 6) いっしょにしゃくたいをする
- 7) レポートまでつづ



129

進め方

1. 指示文を確認させる。
「送別会であきこさんは誰から何をしてもらったか言います。
あきこさんになったつもりで言ってください。」
2. 誰かから何かをもらった時、どのように言うか、生徒に質問する。(～ってもらう)
3. 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、「先生方」の意味を考えさせる。そして、「～ていただきました」と「～もらう」の意味や、2つの表現の違いを考えさせる。
4. 1)～6)のことばを確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
5. 生徒をペアにし、交代で1)～6)の文を作らせる。
6. ランダムで生徒をあてて答えさせ、全体で確認する。

解答

れい 先生方(がた)にいろいろ教(か)えていただきました。

- 1) 困った時、お父さんにたすけていただきました。
- 2) お母さんにアドバイスしていただきました。
- 3) 病気の時、お母さんとお父さんに心配していただきました。
- 4) しっばいした時、パッチャニー先生にはげましていただきました。
- 5) 皆様にいつも親切にしてくださいました。
- 6) 校長先生にコンピューターを貸していただきました。



はなしてみよう

目標: ① 敬語を使ってロールプレイすることができる。

② 送別会で日本語学習に関する感想を書いたり、スピーチしたりすることができる。

内容: 敬語

新出語彙: (N の)おかげで、コース、^{ちゅうがくせい}中学生、ほんとうに、りゆう

新出漢字: 最、礼

進め方

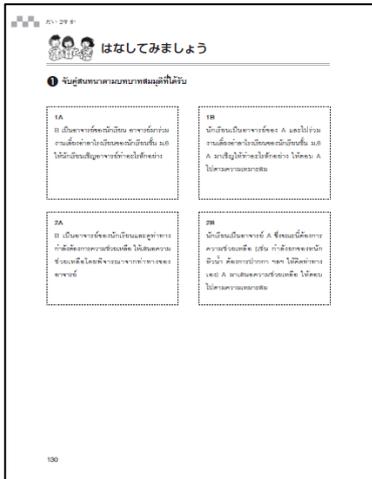
①

ロールカード1

1. 指示文を確認させる。
「①友達とペアになってロールプレイをしましょう。」
2. クラスの送別会で先生に何か勧める時、日本語でどのように言うか、生徒に質問する。
3. もし自分が先生で、クラスの送別会で生徒から何か勧められたら、どのように応えるか、質問する。

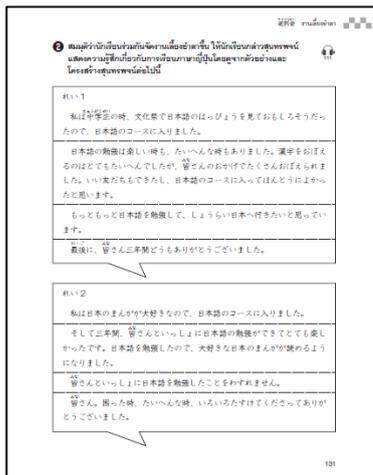
ロールカード2

4. 先生が何か困っている様子を見たとき、どのように手伝いを申し出るか、生徒に質問する。
5. もし自分が先生で、生徒が何か手伝いを申し出てくれたら、どのように応えるか、質問する。



ロールカードの日本語訳

1A Bさんはあなたの先生です。高校3年生クラスの送別会に先生が来たので、先生に何かすすめてください。	1B あなたはAさんの先生です。クラスの送別会に行きました。Aさんに何かすすめられたら、応えてください。
2A Bさんはあなたの先生です。先生が何か困っています。その様子を見て、手伝いを申し出てください。	2B あなたはAさんの先生です。今困っています(荷物が重い、のどが渴いた、ペンがないなど、自分で考えてジェスチャーをしてください)。Aさんが何か申し出たら、応えてください。



②

6. 指示文を確認させる。
「れいのスピーチの構成と内容を参考にして、送別会で日本語学習に関する感想について、スピーチをしましょう。」
7. れい1と、れい2のスピーチを確認させる。わからないことがあったら、「ことば」のページで確認させる。
8. 友だちとペアになって、れい1とれい2、それぞれのスピーチの内容と構成を考えさせる。
9. ランダムにペアをあてて、考えたことを発表させ、全体で確認する。
10. 132 ページと見比べて、ペアで考えたことをチェックする。
11. 132 ページのスピーチの内容と構成を参照しながら、日本語学習に関する自分の感想を書かせる。
12. 友達と書いたものを交換して、読み合わせる。そして、内容と敬語の使い方を確認させる。
13. 生徒が書いたものを回収する。
14. 教師がチェックしたスピーチ原稿を生徒に返す。その原稿を使って、クラスの前でスピーチができるよう、生徒にスピーチの練習をさせる。
15. 後期の最終授業で、日本語学習に関する感想のスピーチをさせるとよい。

Point!

- ✓ 「はなしてみましよう」の②は時間がかかるので、生徒がクラスの前でスピーチできるよう、時間配分を計画しておくといいでしょう。スピーチの時間が取れない場合は、スピーチの動画を提出してもらってもいいでしょう。

会話例

ロールカード1

A: どうぞ、お茶をめしあがってください。

B: ありがとうございます。いただきます。

または、

A: どうぞ、お入りください。

B: はい。ありがとうございます。

ロールカード2

A: 先生、にもつをお持ちしましょうか。

B: ありがとうございます。おねがいします。

または、

A: 先生、ペンをお貸ししましょうか。

B: ありがとうございます。おねがいします。

解答

1.

จดหมาย (手紙)	ตำแหน่งของ(位置)		
	ชื่อผู้รับ (宛先)	วันที่ (日付)	ชื่อผู้ส่ง (送り手)
อะกิโกะถึงณัฐฐา (あきこ→ナッター)	บนซ้าย (左上)	ทำยเนื้อหา ก่อนลงชื่อผู้ส่ง (結び、送り手の前)	ล่างขวา (右下)
พ่อแม่ของอะกิโกะถึงพ่อแม่ของณัฐฐา (あきこの両親→ナッターの両親)	บนซ้าย (左上)	ทำยเนื้อหา ก่อนลงชื่อผู้ส่ง (結び、送り手の前)	ล่างซ้าย ก่อนลงชื่อผู้รับ (左下で、宛先の前)

2.

ナッターさん

お元気ですか。

今、日本では桜がきれいにさいています。タイはどうですか。去年一年間

いろいろ親切にしてくださって、ほんとうにありがとうございました。ナッターさんのおかげで、楽しい一年をすごすことができました。

日本へ帰ってから、タイのことをいろいろ思い出します。ナッターさんといっしょに旅行したこと、お父さんとお母さんにタイについていろいろ教えてもらったことなど、どれもおぼろげな思い出です。

帰る時にくこうでとった写真ができたので、送ります。学校の先生方や、クラスのおみなさんにもよろしくつたえてください。ナッターさんも、ぜひまた日本へあそびに来てくださいね。待っています。

4月2日

たかだ
高田あきこ

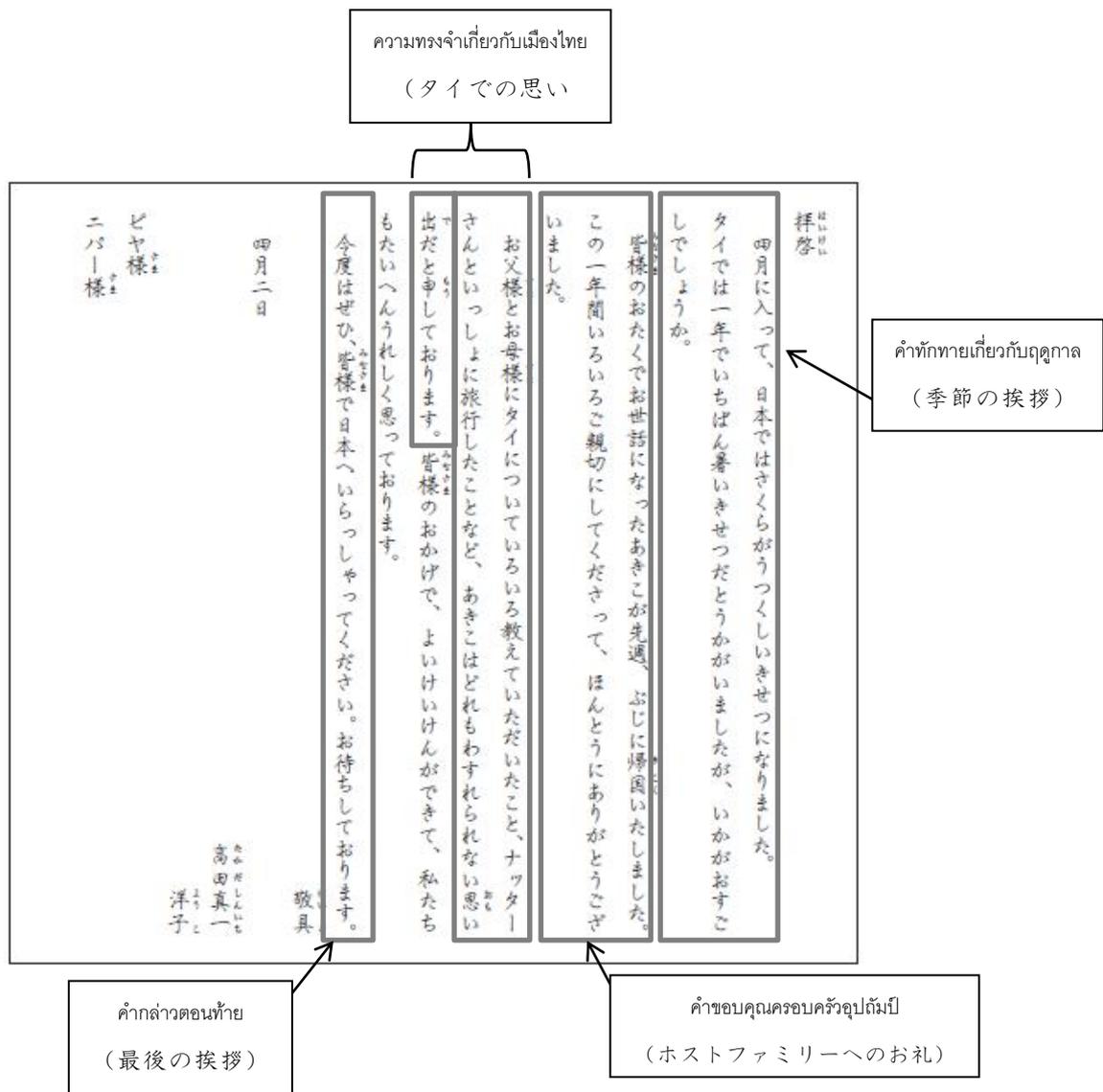
คำทักทายเกี่ยวกับฤดูกาล
(季節の挨拶)

ความทรงจำเกี่ยวกับเมืองไทย
(タイでの思い出)

รูปที่ส่งมาพร้อมจดหมาย
(同封の写真)

คำขอบคุณครอบครัวอุปถัมป์
(ホストファミリー
へのお礼)

คำกล่าวตอนท้าย
(最後の挨拶)



3

- | | | |
|------|-------------|----------------|
| 2行目 | うかがいました | 「聞きました」の謙讓語 |
| 4行目 | 帰国いたしました | 「帰国しました」の謙讓語 |
| 5行目 | ご親切にしてください | 「親切にしてくれて」の尊敬語 |
| 7行目 | 教えていただいた | 「教えてもらった」の謙讓語 |
| 9行目 | 申しております | 「言っています」の謙讓語 |
| 10行目 | 思っております | 「思っています」の謙讓語 |
| 11行目 | いらっしゃってください | 「来てください」の尊敬語 |
| | お待ちしております | 「待っています」の謙讓語 |



かいてみましょう

目標：日本語の先生にお礼の手紙を書くことができる。

かいてみましょう

เขียนจดหมายขอบคุณอาจารย์ที่สอนภาษาญี่ปุ่น

1. ฝึกเขียนภาษาไทยก่อน

①今の日本語の先生と何年間勉強しましたか。	_____年間
②日本語のじゅぎょうはどうでしたか。	(楽しかった、おもしろかった、たいへんだった……)
③日本語のじゅぎょうのことで日本語の先生とのわすれられない思い出は何ですか。2つ書いてください。	

進め方

1. 指示文を確認させる。
「日本語の先生にお礼の手紙を書きましょう。」
2. 表の情報に注目させ、書く内容を確認させる。
3. 表に記入させる。
4. 表を参照しながら、136 ページの日本語の先生への手紙を完成させる。
5. 書き終わったら、友達と手紙を読み合う。間違っていると思う部分や、理解できないところを書いた人と確認し合う。
6. 書いた手紙を自分の日本語の先生に渡す。

2. ฝึกเขียนจดหมายขอบคุณอาจารย์ที่สอนภาษาญี่ปุ่น โดยใช้นิโม้ที่ 1. เขียน

_____先生

もう_____月になりました。私たちはもうすぐ卒業します。今までのいる親切にしてくださって、ほんとうにありがとうございました。_____先生のおかげで、楽しい_____年間をすごすことができました。

日本語のじゅぎょうは、_____こと、_____ことなど、どれもわすれられない思い出です。

卒業しても、先生のことはわすれません。また学校に遊びに来ます。いつもでもお礼をいってください。

_____月_____日
(名前) _____

Point!

- ✓ この活動は、書く内容を考える時間が必要なので、宿題にしてもいいでしょう。授業で、友達と手紙を読み合うといいでしょう。



きいてみましょう

目標：会話を聞いてそれぞれのことをした人を読み取ることができる。

きいてみましょう

1. 以下の会話を読んで、正しい答えを○に番号を書きなさい。

2. 正しい答えを○に番号を書きなさい。正しい答えは、男の人か、女の人か。

a. () 男・女

写真を見る

b. () 男・女

料理を食べる

c. () 男・女

かばんを持つ

d. () 男・女

6時ごろに電話をする

進め方

①

1. 指示文を確認させる。

「次の会話を聞いて、順番どおりに番号を書いてください。」

2. イラストと、イラストの下のことばを確認させる。

3. CDを聞かせて、順番どおりに()に番号を書かせる。

4. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。

②

5. 指示文を確認させる。

「次のことをした人は、男の人ですか、女の人ですか。男・女のいずれかに○をつけてください。」

6. もう一度CDを聞かせて、男・女のいずれかに、○をつけさせる。

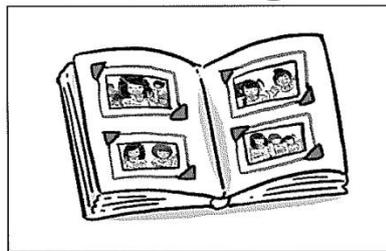
7. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。

8. 下のような質問をして答え合わせをする。

T: aは何番ですか。だれがしますか。

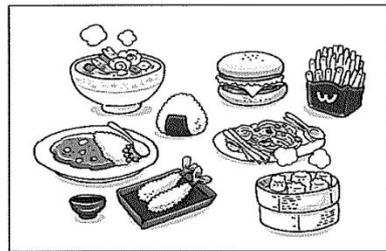
解答

a. (1) 男・女



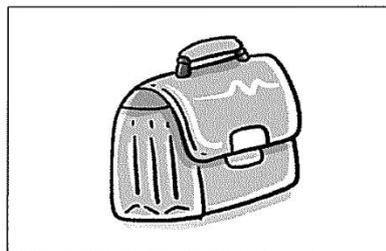
写真を見る

b. (4) 男・女



料理を食べる

c. (3) 男・女



かばんを持つ

d. (2) 男・女



6時ごろに電話をする

スクリプト

1

学生 : 校長先生、もう文化祭の写真をごらんになりましたか。
校長 : いいえ、まだです。写真はもうできたんですか。
学生 : はい。どうぞ。このアルバムです。ごらんください。
校長 : ああ、ありがとう。

2

母親 : はい、田中です。
友だち : もしもし。林と申しますが、まきさんはいらっしゃいますか。
母親 : すみません、まきこは今、出かけておりますが…。
友だち : そうですか。
母親 : 6時ごろに帰って来ると思いますが、後でお電話させましょうか。
友だち : いいえ。それでは、また6時ごろに、こちらからお電話します。
母親 : そうですか。すみません。
友だち : いいえ。どうも。それではしつれいします。

3

お客さん : すみません。校長先生のお部屋はどこですか。
学生 : このろうかをまっすぐ行って、左です。
お客さん : ありがとう。
学生 : 重そうですね。おにもつをお持ちしましょうか。
お客さん : あ、すみません。じゃ、このかばんをおねがいします。
学生 : じゃ、こちらです。どうぞ。
お客さん : ありがとう。

4

ハウズオーナー : どうぞ、たくさんめしあがってください。
お客さん : いただきます。
ハウズオーナー : いかがですか。
お客さん : ええ、これ、おいしいですね。
ハウズオーナー : そうですか。じゃ、もう少しいかがですか。
お客さん : あ、ありがとうございます。

まんがでまとめ

目標:送別会についてのまんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙:うち、おかけください、おじゃまします、かならず、かんばい、かんばいする、きかい、こんなに、すぎる、すばらしい、スピーチ、だいふ、なれる、よくいらっやいました



活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。
(個人で読んでも、グループで読んでもいい、)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

解答

- 1) 山川先生とリーさんが行きました。
- 2) はい、食べられます。
- 3) いいえ、(作ったことが)ありません。
- 4) よくわかりませんが、たぶん 行くでしょう。/行かないでしょう。
はい、行くでしょう。/いいえ、行かないでしょう。
- 5) ニパーさんにかんこく料理の本を送ります。
- 6) 一年間(ぐらい)です。/一年間ぐらい住んでいます。
- 7) (もうすぐ) 日本へ帰るからです。/帰国するからです。/みんなと別れるからです。